県民の友

発行所
和歌山市小松原通1丁目
和歌山県
毎月1回1日印刷発行
定価　1部　2円50錢

◇結核予防標語◇
B C G
受けて風の子
光の子

苦しい県のお台所

やりくりの内わけを見る

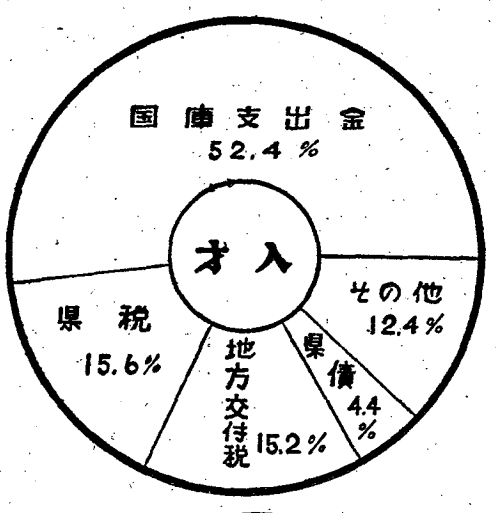
32年度予算案決る

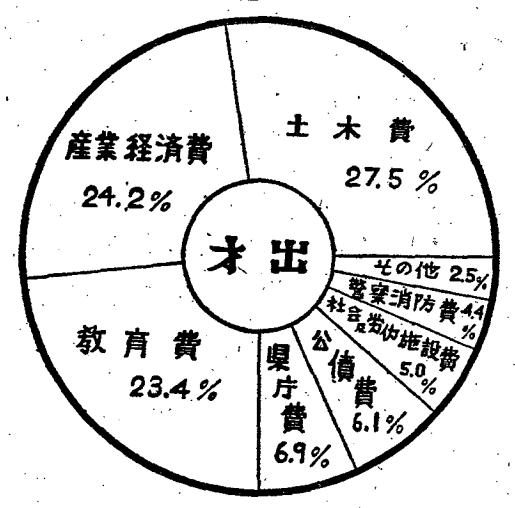
才入才出総額一三、五二一、四三六、五六〇円

県では二月二十八日開会した県議会へ、総額百三十五億円に上る昭和三十二年度予算案を提出した。苦しい財政狀態の折から數旬にわたる愼重審議の上ようやくでき上つたものである。

才入面では、相變らず國庫支出金が七十億七千九百余万円と大半を占め、続いて県税の二十一億六百余万円、地方交付税の二十億五千二百余万円、県債その他で二十二億八千二百万円余の順となつている

一方才出では、教育費が三十一億五千八百余万円を占めて、広範囲な産業經済費の三十二億七千二百余万円と殆んど変らぬ額となり、災害復旧などの土木費がこれをやや上まわる三十五億九千余万円を占めている。





二地事所を廃止

【既報】昨年一月末に廃止された海草地方事務所に続いて、この二月末で那賀、有田両地方事務所が廃止され、三月一日から両郡とも林事務所、県税事務所、福祉事務所がそれぞれ発足した。

優秀土産品の推せん期間を更新

県では一昨年二月の産業展を機会に、県下を訪れる観光客など消費者に、よりよい土産品を買つていただこうと土産品を審査し、優良なもの七十三社（百九点）を推せんして着々と成果を上げてきたが、今度推せん期間を二年間に区切るなど、制度を更新することになった。

これは土産品が年々意匠、品質など購買客の嗜好が変るにつれて変化するものであり、より一層良い土産品を消費者に提供しようとするものである。なお、推せん品には「和歌山県推薦・優良土産品」と印刷した直径一・四センチのマークが貼られる。

水産展おわる

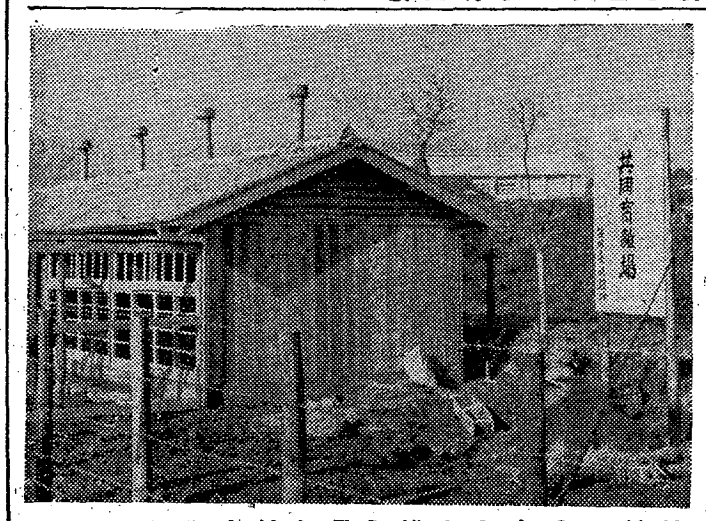
水産業の伸展と智識の普及をはかる第七回水産展は、二月十四日から五日間和歌山市で開催、水産加工品や漁業資材約七千点が展示された。

共同施設が圧倒的

新農山漁村の建設　合理的な振興へ

政府が重要政策として本年度から実施した新農山漁村建設総合対策＝新しい村づくり＝の政策に基いて、県では去る八月、十三の農業地域を指定したが、その後指定を受けた各地域では農山漁村振興協議会を設置、このうち高野口、伊都、打田、河西（和歌山市）下津、吉備、美浜、すさみ（江住村を含む）串本、那賀勝浦の十地域では本年度の特別助成地域として新農山漁村建設のため振興計画をたて、二カ年間に約一千万円の総合施設事業を行うことになっており、現在第一年度事業の完成が急がれている。

各地域の本年度事業の内容は、補助事業として一般に共同集荷所、共同作業所、共同作業施設、共同貯水槽が圧倒的に多く共同育雛所、和牛肥育施設、簡易乳製品施設、農事放送施設などがとれについている。その他共同船揚場施設、研修キャンプ施設、生活改善展示施設なども取りあげられており、融資事業は農道新設工事、共同農機具の購入、共同撰果場が計画されている。この新農山漁村建設総合対策は適地適産をもとに農産漁村の適正な経営と生活水準の向上をはかるために設けられたものであるが、本年度は振興計画を立てるのに日がなかったためか基本調査や農山漁民への趣旨の徹底が充分でなく、地域の実情に即応せず年度末を控えながら事業計画が変更するという結果もでている。こうした実情であるので、今後は全県下に新農村建設の必要性を啓蒙するとともに合理的な振興計画が自主的に推進され、特別助成事業による個々の施設が総合性を発揮するよう県では努力することになった。写真は伊都地区に建設中の共同育すう所



緑化運動に協力を

ことしも国土の緑化をめざして二月二十日から三月三十一日まで「緑の羽根」募金運動が展開されています。本県でも昨年同様に七十万円の募金目標をたてて募金していますがこれは校地の緑化や学校植林の経費の補助に当てることになっています。

一方「木の国」といわれ、かつては豊富な森林資源を誇っていた山々も、戦争による乱伐のため全林野面積の一割近くが裸山となったため、造林に力を入れています。昭和十六年には六千四百町歩であった要造林面積が二十一年末には二万六百余町歩に増加し、この影響は毎年の相次ぐ水害となって現われました。

そこで、この対策として昭和二十二年度に造林六カ年計画をたて、造林意欲の向上、造林補助金の増額、学校植林の実施、県営苗圃の開設などに大きな成果をあげ、二十九年度には要造林地を全部解消することに成功しました。

この間、二十六年度には造林十カ年計画に改められ、更に昨年度から政府の総合経済計画に基づく六カ年計画に更新され、本年度も八千百町歩の造林を行うことになっています。

家畜共済に加入しましょう

わが国の農業経営で牛や馬など大家畜が生産手段として大きな役割を果しています。この大切な家畜の不慮の災難からくる損失を補償するため「家畜共済制度」があります。この制度は、全国的な組織の下にどのような災害に当っても約束した損害補償は必ず行い、農家の負担する共済掛金もかなりの部分を国が代つて負担しているものです。

農家はこの共済に加入することによって、飼養する家畜が死亡、廃用、行方不明、盗難などの不時の事故や、老齢による自然的な廃用や難死の場合でも、損害の補塡を受けることができます。

現在、県下の各農業共済組合で全頭引受を目標に強力な加入推進を行なっていますが、未加入農家は一日も早く加入して下さい。

なお、細部については最寄りの農業共済組合または共済連家畜診療所へお問合せ下さい。

"耳"を大切に

無料検診所など開設

三月三日を「耳の日」と決め、耳を愛護しようと県では次のような行事を行うことになり、耳の不自由な人はこの機会を十分利用するよう望んでいる。

【耳の無料検診】①三月三日和歌山市丸正百貨店四階催場で耳の無料検診所、聴力相談所を開設②四日から九日まで毎日午前八時三十分から十一時まで県立医大附属病院（和市公園前）同紀北分院（妙寺町）日赤和歌山病院（和市）紀南病院（田辺市）耳鼻咽喉学会所属耳鼻科医院（県下）の各病院で無料検診と聴力相談を実施③聾学校（和市―市電小松原通り下車）ではこの期間中毎日午前九時から午後三時まで無料で聴力相談と補聴器の斡旋相談を行う。④県下の各保健所で耳の無料健康相談を行う。

【ろう学校で児童、生徒の生活公開】①三日を学校参観日とし聾児童、生徒の学芸会を催し一般に公開②週間中聾学校の団体見学を公開（予め学校と連絡すること）

なお各保健所では耳鼻科医院と協議して座談会なども催し、一般の聾教育に対する関心を高める運動をする。

中泉氏ら表彰

国家消防本部から

国家消防本部では昭和三十一年度の定例消防功労者の表彰を三月一日、総理大臣官邸ホールで行うが、本県関係授賞は次のとおり。

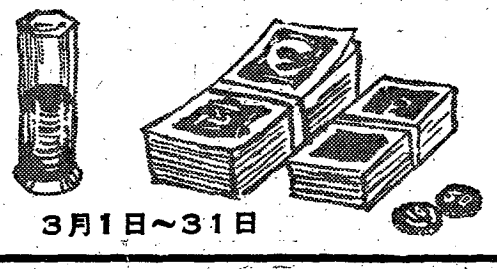
▽永年勤続功労章―鼻好村消防団長中泉和夫▽功労章―串本町消防団長鬼頭一郎▽竿頭綬授与―海南市消防本部▽竿頭綬授与―粉河小学校

奨學資金を増額

母子福祉資金の貸付け

母子家庭に貸付けられる母子福祉資金に、新たに住宅補修資金が加えられるとともに、修学資金の増額と、償還の免除や猶予の制度が設けられた。希望者はもよりの福祉事務所へ。

この苗木 家建つ 国立つ 水禍たつ
緑の羽根募金に協力しよう
目標　700,000円
期間　3月31日まで

貯蓄は天引でいたしましょう
年度末特別貯蓄運動

3月1日～31日

燃えない工夫
焼かない注意
春の火災予防週間
3月13日まで

合併町村のその後（一）

町村合併促進法に基づく県下の町村合併は、昨年九月三十日の同法失効に伴い、一応終った形であるが、未合併町村や段階合併の状態にある町村に対する知事勧告は、三月中に出ることになっている。ところで、輝やかしい前途を目指して発足した新町村はどんな歩みを続けているか。合併後まだ日の浅いところが多いだけに、合併町村のその後を論ずるには時期尚早の感じもするが、県下の主な合併町村を廻ってみた。以下はその簡単な報告書である。

赤字が悩みの種　植林で負債返済へ

古座川　古座

◇東牟婁郡古座町◇

はじめに計画された、古座川流域八カ町村の大同合併案がまとまらず、古座、西向両町と田原村が合併して、昭和三十一年三月三十日に発足した。面積四十七・九平方キロ、人口一万四百二十七人という手頃な規模をもった町で、八カ町村合併よりも知って良い結果が生れている。交通の便もよく、議会も至って円満で、新町政はスムーズに進行しているが、千二百万円に上る旧古座町の赤字が悩みの種。このため地方財政再建整備法の適用を受ける羽目に陥った。

弱少町村の寄り集りで、必ずしも1＋1＋1＝3にはなっていないが、大きな事業は確かにやり易くなった。例えば、永い間の懸案だった古座商港改修計画もその一つだ。新町の将来をかけた総工費一億二千万円の大事業は、合併によって旧町村間のしこりがとれたので、始めて実現の見通しがついたということができよう。三十二年度の着工を目指して、いま全町を挙げて猛運動を展開している。

このほか古座、西向両地区の上水道と田原地区の簡易水道は近く着工するし、田原漁港の改修も水産庁筋では極めて有望視されている。またキユウリ、メロンを中心とした暖地園芸もようやく軌道に乗り始めたし、現在田原地区にできている街頭放送施設の全町への拡張、あるいは町営住宅の建設、公益質屋の増設なども近く実現するという。

◇古座川町◇

昭和三十一年三月三十一日、一明神、三尾川、小川、七川の四カ村と高池町が合併して発足した。二百九十四・五平方粁という面積は那賀郡よりも二十五平方粁広く、もちろん県下第一、全国でも三番目だという。役場が最下流の高池地区におかれているため、四カ所に支所を設けたので事務の縮少ができず、吏員数は七十人を超えている。小中校は分教場九を含めて二十四校もあるが、学校や支所の統合は町営バスでも実現しない限り不可能だろう。

この町でも悩みは五千四百万円におよぶ旧町村当時の負債。元利償還に毎年七百四十万円ずつ必要だそうだ。そこで部落有林五百町歩を町が借り上げ、この三十万本を手始めに百五十万本の植林に手をつけた。県下有数の山林だから、三十年たては十五億円の町有財産になるという。十年で伐採しても五億円には売れるから、いまの負債くらい何でもない、と町当局の鼻息は荒い。また町営の苗圃を開設して、樹苗の自給と育苗技術の向上の一石二鳥をねらうなど、林業施策は着々とすすんでいる。

新町建設計画のトップに「道路の整備充実による奥地資源の開発」を掲げているだけに、五万坪をこえる道路の新設、改修を目論んでいるが、地元負担の点で行き悩みというのが偽らぬ現状。国の援助が低調だと歎いている。

町営の発電所も

七川地区に完成した県営古座川ダムは、町のあらゆる面で大きなプラスになっているが、特に人造湖の周辺にサクラ二万本とモミジ一万本を植え、観光客を誘致しようと躍起になっている。湖畔の湯の峯温泉に区交通直営の観光ホテルが完工に近づいているから、新興観光地として名乗りをあげる日も近いだろうと思われる。また第二ダムの建設を町議会で可決、小川地区に適地を見付けて町営発電所の建設を研究中だとある。

奥地の三部落と役場を結ぶ町営の私設電話はすでに開通したし、四十一戸も残されている未点灯家屋も近く解消できる見通しがついたほか、現在二地区にある直営診療所を更に二カ所に増設をはかるなど、民生部面にも力を入れている。

観光立町めざす　―那智勝浦町―

◇那智勝浦町◇

面積百二十四・二平方キロ、人口一万八千九百人。昭和三十年四月一日に那智町、勝浦町、宇久井村、色川村が合併してできた文字通りの観光町だ。

天下の那智の滝をはじめ、勝浦湾川の両温泉を抱えているだけに、観光にかけては正に全国的な存在。紀勢線の全通を見越して町は活気にあふれており、近代的な旅館の増改築は空前のブームを現出している。しかも遠洋漁業の基地として県下一の水揚げを誇る勝浦漁港をもち、海の幸にめぐまれているのだから、合併町村の中でも有数の好条件にあるといえよう。県から新生活運動モデル町村、新農村建設モデル地域にあいついで指定されている新町の建設計画をみると、先ず観光立町をうたい、勝浦漁港と宇久井漁港の整備（六カ年計画）、水産業商工業の振興、農林業の育成などがスラリと並んでいるが、中でも力を入れているのは道路の整備だ。道路の新設は三つのトンネルを含めて一万八千米、改修は四万五千米、それに県道那智勝浦港線一千米の舗装などを六カ年で完成しようという計画である。最近できた宇久井港外の駒ケ崎灯台まで観光道路をつけ、新しい観光地にしようという計画もある。

合併後二年で、先ず勝浦地区の上水道が一千六百万円で竣工、金言への給水を開始しているほか、三十二年度には宇久井地区の上水道に着工する予定。千九百米の下水道工事も五カ年計画で完成を目指しており、近代的な観光都市の建設へ着実な歩みを続けている。

シープで連絡　農林業の中心地へ

中辺路町

◇西牟婁郡中辺路町◇

旧栗栖川村、二川村、近野村と旧富里村大内川地区が分村合併したもので、昭和三十一年九月三十日に発足した。人口は八二三三人、面積は二二・九平方粁。

郡内では日置川町と並んで理想的な合併をした町といわれているところで、前途を各方面から注目されている。町といっても大半が山林地である関係から、山林資源の開発とその利用によって"新しい町づくり"を進めていく方針で、新町建設計画に着手している。

経費節減の意味からすでに二川支所を廃止しており、ジープ二台を購入して各地区の連絡に当っている。また、現在栗栖川にある役場庁舎は地域的にかたより過ぎているので、これを中央部の二川地区に移す計画をたてている。この場合、栗栖川には支所はいらないが、近野支所は地理的な面から廃止することはできない模様である。

産業面では、龍神村を経て奈良県十津川へ通ずる通称"十津川往来"が計画され、一部では既に工事を始めているので、農業と林業を生業とするこの町も、新道路の完成とともに大きく発展することが期待される。

◇牟婁町◇

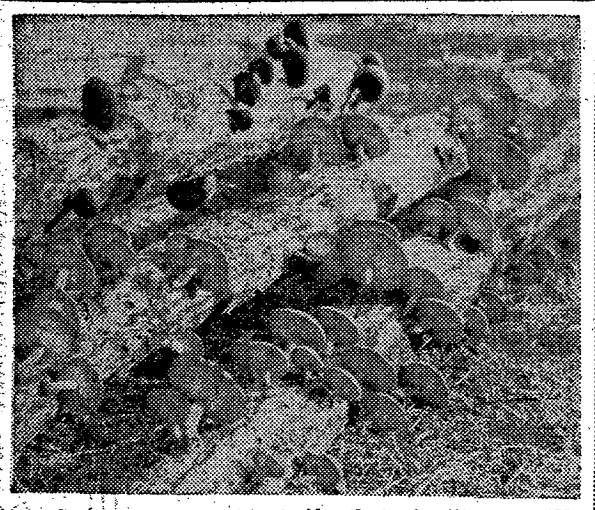
旧中芳養、上芳養、秋津川、上秋津、長野、三栖の六カ村が合併したもので、昭和三十一年九月三十日に発足した。人口は二二八六人、面積は九六・一平方粁。

六カ村とも田辺市へ編入合併を申しいれたが、時期尚早の理由で見送りとなったため、六カ村の大同合併となったもの。難点は芳養谷、秋津谷、三栖谷と三つの谷に分れており、それぞれ田辺市へ出る道路はあるが、横に連絡する道がないのが悩みの種で、他の谷へ出るには一度田辺市へ出てから、別の道を入っていくという不便さである。こうした意味もあり、いずれは田辺市へ合併する目的もあって、新しい役場は田辺市内に建設する計画を進めている。また三つの谷を横に結ぶ道路の新設も急がれている。

産業面では、西牟婁の穀倉地帯の一角を形成している米麦をはじめ、果樹、木炭など特徴ある産物を中心に、郡内第一の農林業地をめざして新町建設の意欲を盛り上げている。

農家の副業に最適　輸出向にも有望

シイタケ



フレームで人工栽培したシイタケ

現金収入の途が少い農山村ではシイタケ栽培が最適な副業の一つとなる。特に本県は原木が豊富である上高温多湿の気候が適しているので、輸出品としても有望であり、また自家消費にしてビタミンの補給源ともなるシイタケ栽培は、趣味と実益を兼ねたものだ。

シイタケ栽培には原木に天然の胞子を附着させる自然栽培と、培養した種菌を原木に埋めこむ人工栽培がある。人工栽培の利点はつぎのとおり。

①菌糸の活着が確実であるから、腐ボタができない。②菌糸の蔓延が早いからボタ木を有効に利用できる。③優良品種の種菌を植込むことによって優良なシイタケを生産できる。④原木の伐採時期が自由である。⑤自然栽培より増収できる。

◇人工栽培法の概要◇

【原木】広葉樹で品質の良いものがよく、ナラ、クヌギ、シデ、シイ、カシなど。特にコナラ、シデ、クヌギがよく、十七―八年生から四―五十年生の、末口二寸―七寸程度が適当である。伐採は十月から四月中旬までが適期で、長さ三尺―四尺に一定して切り、あまり暗くない木蔭ところ、二十年生程度の広葉樹林か杉、桧の林で、日光が枝葉の間から二―四割照射し、雨も十分あたり、しかも通風が良いところである。落葉樹林や実地に寝込みをしたときは、葉のつかない木の枝を笠木として光線を調節する。

【ボタ起し】種菌植付後八月から一年でシイタケが発生するが、この時にボタ起しを行う。ボタ場はゆるい傾斜地か平坦地で、やや湿気があり、日光二分に陰七分となるところがよく、附近に谷川か溜池があればなおよい。つまり、シイタケ発生の条件がよく、しかも採取に便利なところを選ぶわけである。

【接種】原木ができればなるべく早く菌を植付ける。末口三寸の原木なら五―六カ所に埋穴をあけ、これに種菌を詰め込んで樹皮で蓋をする。接種時期は三月が最適。

【寝込み】伏込みともいう。シイタケ栽培には最も大切な作業である。最も適した場所は東南に面した山腹のふくらみのあるところ。

以上が人工栽培の概要であるが県林業試験場（東牟婁郡古座川町高池）では、現在中肉中薬の乾燥用シイタケの種菌を人工培養しており、各地からの求めに応じているとともに、農山村の副業として最適なシイタケ栽培を指導、奨励している。

質問欄

保育所は福祉施設

―婦人児童課―

（問）満三才になる子を持っている母ですが、近所に保育所と幼稚園があるのでどちらに子供をいれようかと迷っています。保育所と幼稚園はどう違うのですか。同じ性質のものですか。

―和歌山市の一母親―

（答）保育所と幼稚園は根本的に違います。保育所は児童福祉施設の一つで、保護者が仕事や病気などのために子供を保育できないとき、その子供を預かって、家庭に代って保育するところで、必要に応じて乳児でも入所させることができます。幼稚園は義務教育の準備段階として教育をするところで、満三才から就学前までの子供が対象になります。従って、保育時間も、保育所は八時間以上、幼稚園は四―五時間が原則であり、保育料は幼稚園の一率徴収に対して保育所は家庭の経済状態によって金額が違います。また幼稚園は幼児教育をしますが、保育所は保健指導と生活指導、家庭環境の整備などを行います。

ご質問はできるだけわかりやすく簡単に書いて下さい。あて先は県文書広報課県民の友編集係へ。質問者の住所、氏名、年令は必ず書いて下さい。

母子家庭求人求職案内

母子家庭の母と子の就職にご協力下さい。ご希望の方は婦人児童課へ御連絡下さい。

求職

理髪師　本年三月新制中学卒業の女子◎東牟婁郡の田舎から出て和歌山市で一人前になり将来国元で開業を希望

内職　婦人子供むきで年中仕事があり下請させてくれる人を求める

事務系統　昭和三十一年高校卒業の男子

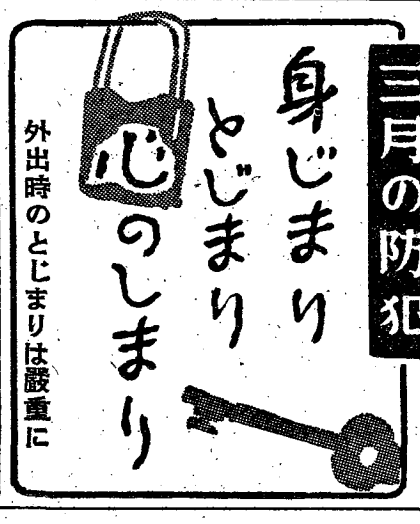
求人

手動ミキサー販売　固定給五千円売上歩合付き

女中　(A)新制中学卒業の子供と老夫婦の家◎二千円―三千円で住込の人を求む(B)共稼ぎの家庭◎小学校の子供の守りと留守番をする中年の未亡人を求む◎出来るだけ住込みの人(C)主人は会社重役で奥さんは医師◎家事全般をまかせる中年の未亡人を求む◎住込みで給料は面接の上決定(D)銀行重役の夫婦二人きりの家庭◎新制中学卒業の女子を求む◎子供により将来養女にして面倒をみたい

メリヤス見習工男子　住込み四年で卒業で出来れば東・西牟婁郡下の山間部の子供を求む◎壮健誠実

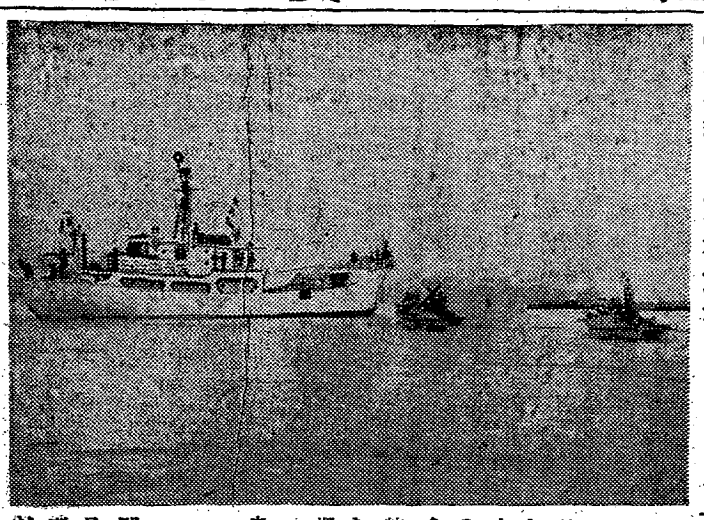
バーマネント見習　一人前に仕上げる◎通信教育を受けさせ一切の費用は持つ◎休業日の小遣や衣服を支給



那智丸、処女航海へ

インド洋へ70日の壮途につく

【既報】県の遠洋漁業指導船として新らしく建造された「那智丸」三百五十総トは、一月十六日小雨降る中をインド洋へ向けて、田辺港から処女航海の途についた。



この日、高原船長ほか三十四名の乗組員が甲板に集まり県水産課長代理から激励の言葉をうけ知事、漁連会長からの祝電を読みあげ一同乾盃の後、午前十時二十分ドラの音も高く乗組員の家族や県関係者、報道陣を乗せた四隻の艇に見送られながら七十日間の壮途についた。那智丸のこの航海の目的はかつを、まぐろ漁業について綜合的に科学的調査を行うことで、特に優秀な調査室を設け、調査員として県水産課員が乗り込んでいる。

【写真は田辺港を出港する那智丸の雄姿】

和歌山港で慶びの祝賀式

那智丸は、二月二日和歌山港に入港、同四日午後一時から関係者多数が出席して盛大な祝賀式が催された。

大橋県経済部長の経過報告に続いて小野知事の挨拶があり功労者へ知事から感謝状を贈呈。次いで県議会議長（代理前田副議長）水産庁長官（代理小倉瀬戸内海漁業調制事務局長）和田県漁連会長がそれぞれ祝辞を述べ、祝電披露、船長管理の後乾杯、万才を三唱して式を閉じた。

式を終つた後、知事はじめ関係者が乗船して出港、和歌浦沖を一廻りして約一時間、船内を見学しながら那智丸の乗り心地を味わった。

漁村の繁栄は女性の手で

はりきる婦人部

各漁協へ結成を呼びかける

さる二月七日、和歌山商工会議所ホールで県下の漁協から百七十名の婦人が集まり、組合を中心に婦人部の活動を活潑にし生活の合理化と貯蓄の増強につとめ、漁村の繁栄は婦人の手からと語り合った。

現在、県下に九十三の漁業協同組合があるが、近年の沿岸漁業の不振と農村にくらべ生活の合理化がおくれていることから、昨年三月県当局では婦人の力を重視して婦人部の結成を呼びかけた結果、いまでは十六の婦人部が結成されて農村の婦人部に優るとも劣らない活躍を続けている。なかでも西牟婁郡白浜漁協組婦人部は貯蓄の励行や共同購入生活改善に力強い実績をあげ三十年度新生活モデル地区として表彰をうけている。

この日、小野知事、和田信漁連会長の挨拶があり、婦人部と信漁連との協議、続いて印南漁協婦人部の「貯蓄と購買について」ならびに組合婦人部から体験発表があり参会者の共感を呼びおこした。また、県下全漁協に婦人部を結成するよう呼びかけ、漁村生活の合理化と生活改善に つとめ、冗費を節約して日掛、月掛貯金を励行するため、お互いが手をとり合って活動しようと決議した。

必ず健康診断を

＝入学児のシツケと衛生＝

四月の入学を目前にして子供たちは小さな胸をときめかせながらその日のくるのを待ちこがれ、一方父兄も同じ気持で何かと準備に心を配っているが、次のような就学前の心がまえが望ましい。

▼身近な日常生活の習慣を　学校へはいるまでにある程度字を教えておいてやらぬと困るのではなかろうか、数の勘定もすこしはできるようにしておいてやりたいなどと考えられることが多いと思うが、こうしたよみかきの面はもちろん大切なことにはちがいないが、もつとも考えなければならないことは日常の身近な子供の生活について自分でやっていくという習慣をつけておくこと。家庭生活から学校という集団の中に入るので、こうした生活にはいる準備としてまず身のまわりのことは子供の能力に応じて自分で考え、自分でするという生活態度をつけておくことが何よりも第一である。朝はきまった時間に起きて、自分で服を着るということもその一つであるが、服の着方にしても「さあ、いちばん先にシャツを着なさい。次に服をきなさい。ボタンをこのようにかけなさい」といちいち親のいうとおりにただ手足を動かしてやらせるのではなしに、子供が持っている今までの経験を通して自分で考えて自分で着てみる。もし着心地がわるいとか、まちがっておれば自分で着なおすというようにさしたいものだ。このようにすれば子供は自分の知性と実行力を十分発揮して生活を創造してゆく生活態度が自然のうちにつちかわれる。その他顔を洗う、ごはんを食べる、本を出し入れする、かばんをかける靴をはくなどもこうしたシツケ方が望ましく、学校社会で生活していくのに必要な基本的な最低のものは徹底してしつけること。

▼学校は楽しいところ　子供たちは入学への希望を持ちながらも、ちがつた社会へはいって行くので不安をいだいていることはたしかである子供には学校は楽しいところという気持を持たせることがかんじんである。

▼先生はこわいもの　子供をしつける場合「そんなことをしたら先生に叱られますよ」とよく言うことがあるが、先生を叱るもの、こわいものと思わせることは、子供たちが困ったときに先生にたずねたり、自分の考えを自由に発表したりすることをはばむ結果になる。先生に叱られるからしてはいけないと指導するのではなく具体的に話してやり、子供なりに善悪をわきまえるという主体性を持った行動への基礎を培って行きたいものだ。

▼仲間えらびはしない　「あの子と遊ぶな。この子と亜んでは困る」というような大人のとらわれた考えを植えつけず、みんな自分の友だちであるという、子供本来の純真な気持を持たせてやってほしい。

▼健康診断を確実に　綿密な健康診断を受け、健康であることを確めることが大切で、必要な予防注射（ジフテリア、種痘、百日咳、腸チフス）を受けていない場合はこの機会に全部済ましてほしい。ツベルクリン検査は是非必要で、陰性の場合はB・C・Gを行うこと。

▼一日二回は戸外で　新鮮な空気と日光は児童の健康に欠くことはできない。これらは新陳代謝を旺盛にし、皮膚から大切なビタミンDをつくるからで、一日のうち午前と午後の一定時間は戸外で運動させることが大切である。

▼適当な栄養を　蛋白質は子供の成長に欠くことができないから、肉類、魚貝類、卵類、大豆味噌などを多く取り、ビタミン、無機質（カルシウム、鉄、燐など）を含んでいる野菜も取ること。また子供の中には偏食するものがあるので、学校給食などで栄養補給上困るから入学前に注意しておくことが大切である。

留守家族大会おわる

早期送還を要望

まだいる？残留者

和歌山県消息不明者留守家族大会は二月二十日午後一時半から修徳高等学校講堂で開催した。

当日は県下各地から未帰還者の家族が参集、君が代斉唱について十所引揚促進連盟会長の式辞知事代理藤範邑生部長や来賓の挨拶があり大会は進められたが県下九百世帯の留守家族が一丸となり、更に強力に帰還の促進運動を中央に働きかけることを約束して午後四時すぎ盛会裡に終了した。

当日は給与が悪く、一つの収容所で約五割の者が死んだ。

C これらを日本人が調べるのは非常にむずかしい、ソ連の協力を得ることが必要だ。

司会　それでは、まだ残っている人があるのは事実だね。

C　事実だ。必ずある。

A　不明者の消息を調べるのには向うの誠意が大きな問題になる。執拗に調査の提出を求めることが必要だ【写真＝大会で知事代理藤範部長のあいさつ】

今月の農業

【麦類】紀南地方では二月下旬から本月上旬、紀北地方では本月上中旬が幼穂形成期になるから、この時期に追肥を施すと効果が大きい。施用量は硫安換算で二貫以内とし、多過ぎないように注意が必要。また紀南ではウドンコ病が発生し始めるから石灰硫黄合剤八〇―一〇〇倍液を撒布すること。

【水稲苗代の準備】苗代地はできるだけ早く耕して乾土の効果をねらうこと。また地力を維持するため堆厩肥を施してから耕すこと。

【果樹】みかんの防寒こもは暖くなるにつれて徐々に取りはずすこと。長くかけているとアカダニの発生が多くなり暖い日を選んでガス燻蒸を行う。落葉果樹に対するクロンの撒布は、柿が本月下旬から四月上旬、ブドウは本月下旬、梨は今月の中下旬にかけて、桃は同じく上旬に、それぞれ剪定の時期も遅れる。

輸送苗を移植するときは二昼夜ほど根を水に浸し、痛んだ根を剪定した後四方に十分張らして植える。植穴はあらかじめ深く掘り、有機物を埋め、クロンO・五%液に石灰硫黄合剤二〇倍液を混合して撒布する。また暖い日を選んでガス燻蒸を行う。

ソウカ病や黒点病を防除するため、発芽期近くにクロンのO・三%液に硫黄合剤二〇倍液を混合して撒布する。

【野菜】今月播種するものにはカブ、ダイコン、ゴボウ、ニンジン、インゲン、カボチャ、カンラン、ネギなどがあり、また春作馬鈴薯の植付けを行う。定植するものには半促成栽培のキュウリ、トマト、ナスなどがあるが、定植前十日から十五日に"ずらし"を行なって植痛みを軽くすることが大切である。

合剤（ボーメ五度）を混合して撒布する。

なお、昨年末の引揚船でソ連から帰ってきた引揚者を中心にして、一月八日に和歌山市で開いた座談会では、十数年振りで祖国へ帰って来た感激や、現地での苦労の数々、耐聞小包のお礼などの話がはずんだ後、問題の未帰還者については大要つぎのような発言があった。

司会　あなた方は最後のソ連引揚者ということになっているが、まだ生きて残っている人もあるかどうか、御意見を聞きたい。

A　満洲で終戦のドサクサの際死んだ者はわかりにくいが、ソ連へ行ってから死んだ者は死亡証明書が厳密だったから、それを調べればわかると思う。

B　残留している日本人でソ連国籍を持っている者も大分あるが、それも調べればわかるはずだ。

A　入ソした当時は給与が悪く、一つの収容所で約五割の者が死んだ。

C　これらを日本人が調べるのは非常にむずかしい、ソ連の協力を得ることが大切だ。収容所では全部一連番号をつけられて、そのカードに原籍、氏名、所属部隊などを詳細に書いたから、この書類は必ず残っているはずだ。

司会　その記録はどの収容所にもあるか。

A　あるはずだ。しかし、死んだ人があまり多いから、向うは発表したがらないだろう。

D　ソ連と交渉するときは、何度でも繰返して、くどくやらなければ駄目だ。

E　北極のある島には終身刑の者が相当いるという話だ。

司会　それでは、まだ残っている人があるのは事実だね。

C　事実だ。必ずある。

A　不明者の消息を調べるのには向うの誠意が大きな問題になる。執拗に調書の提出を求めることが必要だ【写真＝大会で知事代理藤範部長のあいさつ】

不慮の災害による
損失を補償する
農家の建物
共済へ加入を！
詳細は農業共済組合へ

市内版

◇国民皆保険運動◇
国保はきづく
明るい社会

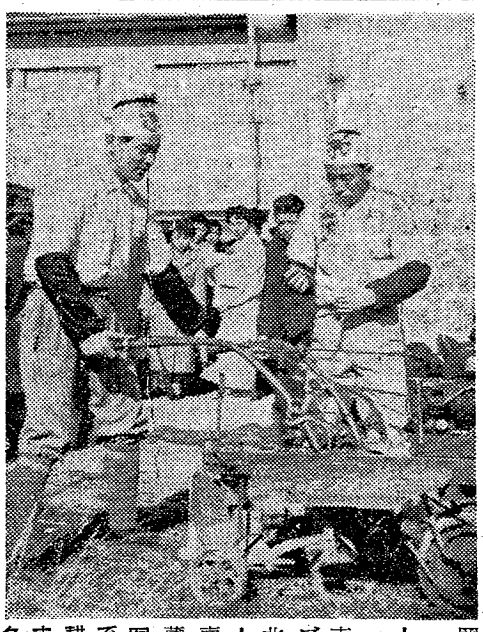
創意と工夫を競う
盛況の4Hク県大会

県主催の第七回四Hクラブ実績発表大会は、二月二十日午前九時から城内労働会館で開催した各郡市の予選で選ばれた十四の4Hクラブ員がプロジェクト発表の部、クラブ活動の部、デモンストレーションの部の三つに分れて、それぞれの研究を発表したが、十四名の選手の発表を聞こうと郡市からクラブ員約三百名が参加して盛大であった。発表後参加者による肥料、農薬鑑定の腕くらべ、提出された問題の診断競技などが行われた。なお当日の実績発表の成績は次のとおり（カッコ内は発表者）

【プロジェクト発表の部】一位―海草郡下津町市坪4Hクラブ（岩淵一夫）二位―西牟婁郡牟婁町林4Hクラブ（鍋屋和弘）三位―伊都郡伊都町四葉4Hクラブ（奥野富一）

【クラブ活動の部】一位―御坊市楠井4Hクラブ（楠本清司）二位―那賀郡貴志川町中貴志4Hクラブ（田村太郎）三位―有田郡吉備町藤並4Hクラブ（永岡浩三）

【デモンストレーションの部】一位―那賀郡貴志川町4Hクラブ（前田明一、北原英眞）二位―有田郡広川町南広4Hクラブ蔵本新一ら三名



写真は自分たちで考案した自動耕うん機を操作する貴志川4Hクラブ員

地方労働委員の改選
―推せんは四月末日まで―

地方労働委員会の委員の任期は来る五月三十一日で満期になるので、県では後任の委員候補者を四月三十一日までに各地方事務所へ推せんされるよう望んでいる。候補者推せんの要領は次のとおり。

【推せん団体の資格】労働者委員の候補者を】推せんできるのは、県内で組織をもち、労働組合法第二条および第五条第二項の規定にある労働組合であると県地労委で認定されたもの。したがって地方公営企業労働関係法の適用をうける地方公営企業職員と単純な労務に雇用されて組織している労働組合は資格があるが、国家公務員、地方公務員または公共企業体職員の組織する組合にはない。

【推せんされる者の資格】特別の制限はないが、次のような場合は委員になることはできない。

①禁治産者および準禁治産者と懲役または禁錮の刑に

【候補者の数】労働者委員候補者は一組合に二人以内、使用者委員候補者は一団体十人程度。

【推せん期間】昭和三十二年二月一日から四月三十日まで

【推せん書提出先】県労政課か地方事務所民生課。

なお資格審査関係書類は、便宜上推せん書とともに県労政課または最寄りの地方事務所民生課に提出することができるが、この場合相当期間がかかるので、なるべく三月末日までに提出すること。

使用者委員候補者を推せんできるのは、県内だけに組織をもって、主に労働問題についての事務をしているか、または業務の主な部分として労働問題を取り扱う使用者団体であること。

なりその執行を終り、または執行を受けることがなくなるまでのもの。

②国家公務員法、地方公務員法および国会法などの規定によって兼職禁止の制限を受けるもの。

県営モデル分譲住宅
―松ヶ丘で展示会―
8―12日

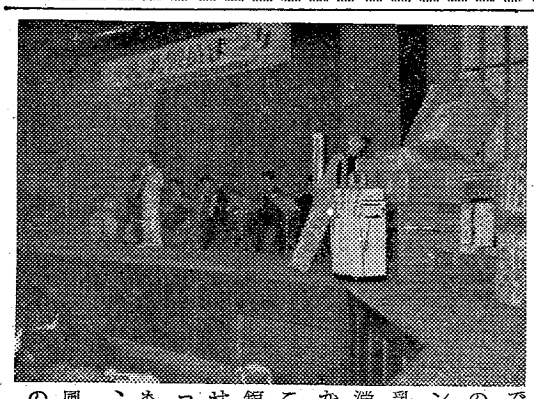
県営モデル分譲住宅の展示会は三月八日から十二日まで、市内関戸一六〇（市電高松停留所から南西へ徒歩で約十分）で開催する。この新高団地は分譲戸数十九戸、木造平屋一戸建で、建坪は十四坪二五〇から十七坪五、約六十坪から八十坪の土地付。

一時払込金（頭金）は約五十三万円から七十万円、住宅金融公庫融資金は四十七万円から四十八万円で十八年間の月賦償還（年利五分五厘）となっている。購入希望者は展示期間中に現地で自分の希望する家を申込めばよい。申込みの資格は

①本人が居住するために住宅を必要とする人で、公庫融資金を受けなければ住宅を購入できない人。②本人の年収が約三十一万二千円以上あり、頭金の納入や融資金の償還が確実にできる人。③本人と同等以上の収入ある保証人二名必要。④同居する家族が本人を含めて二人以上ある人。

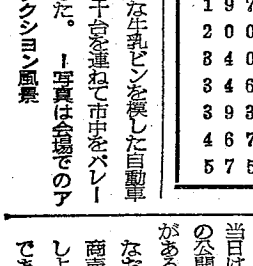
なお詳細は県建築課へ問合わせればわかる。

牛乳のみましょう
乳、乳製品まつり終る



【既報】県では、東京、大阪につづいて全国三番目の"乳、乳製品まつり"を行なったが、市内では二月一日から七日まで百貨店催場で乳、乳製品の展示をしたほか、七日には市民会館で盛りたくさんのアトラクションとともに乳や乳製品の知識と消費普及を呼びかけた。

この日、市民会館は福引きの抽せんがあるとあって一、二階とも超満員の盛況、番号をつけた風車式抽せん盤の回転とともに大きな牛乳ビンを模した自動車など千台を連ねて市中をパレードした。



写真は会場でのアトラクション風景

市内二カ所に交通安全塔
運転手さん
今日も御無事で

自動車の増加や大型化に比例して、県下の交通事故は年々増えており、県警察本部では事故の絶滅を目標にいろいろ苦心しているが、二月十六日特に交通量の多い市内中之島地蔵の辻と、紀三井寺の観光バス駐車場付近に、高さ約六尺の交通安全塔を建てた。これには"運転手さん今日も無事故で"と大書して運転手の注意をひきおこすとともに、その横へ"今週の目標"として交差点での徐行やスピードの出し過ぎの注意など、事故防止の標語をかかげる。【写真は中之島地蔵の辻に建てられた交通安全塔】

県庁の"電話"
今度は庁外の内線を收容

てやすい

県庁の電話は昨年末、自動交換機の新設と同時に各課の直通電話を統合したので、大へん出やすくなったと関係者から喜ばれているが、今度は和歌山県税事務所など県庁の近くにある各事務所の電話を県庁交換に吸収することになり、二月二十三日から開通した。

従来、旧海草地方事務所の建物内にあった各事務所の電話は和歌山二九〇〇番で構内交換を行なっていたが、これが廃止され、内線電話を県庁交換に収容したもので、今後は別表の番号で県庁を呼び出して所望の課（所）名をいえば通話できるわけ。

なお、直通電話も各事務所に一つずつ残される。

直通電話

事務所名	電話番号
世話課	620
和歌山県税事務所	3900
海草福祉事務所	3901
海草農林事務所	6658
海草地方指導室	2183
和歌山土木出張所	1813（5575は隣）
和歌山出納分室	6552

県庁の電話

2500	
～2515	
2781	
2782	
（以上代表）	
3	
162	
1778	
1810	
1940	
1970	
2000	
3405	
3460	
3939	
4670	
5757	

日頃の研究を発表
◇生活改善友の会県大会

本年度の生活改善友の会実績発表県大会は、二月二十一日市民会館で開催されたが、県下各地から会員約千名が参集して午後三時半盛会裡に終了した。

「明るい光がおどってる」の軽快な友の会の歌で大会がはじまり、知事代理片山部長の挨拶、来賓祝辞についで表彰、実績発表が行われたが、各郡大会で選ばれた十三名の選手はそれぞれ日頃の研究成果を発表し、明日からの生活改善に役立たせるものばかりで会員に非常な感銘を与えた。また発表と同時に衣・食・住の展示品五十数点も展覧された。

なお知事表彰を受けた友の会は次のとおり。

▽ひまわり友の会（和市）▽薬師谷友の会（海南市）▽小島生活改善友の会（吉備町）▽中道友の会（橋本市）▽林ケ峯友の会（那賀町）▽坂東友の会（印南町）▽むつみ生活改善友の会（白浜町）▽山手生活改善友の会（熊野川町）

早く自動車保険の更改手続を！

昨年二月一日から実施されている自動車損害賠償責任保険の更改期がきているので、陸運事務所ではできるだけ早く保険の更改手続をするよう望んでいる。この保険は法律で定められた強制保険であるから、軽自動車以上の車を持っている人は全部加入しなければならないことになっており、更改の遅れているものや未加入のものは、検査などで発見されると厳重な司法処分をされることになる。

加入の手続は各損害保険会社の支社、出張所、代理店および自動車関係の各団体へ旅客自動車協会、トラック協会、自家用自動車組合、自動車整備振興会）で取扱っている。

17日に国保30周年記念式

県では社会保険協会、健康保険組合連合会和歌山支部と共催で三月十七日正午から和歌山市民会館で国民健康保険施行三十周年記念式を挙行することになった。

当日は式典後、ABC朝日放送の公開録音にされる慰安演芸会がある。

なお主な演芸は「あなたの御商売」「あなたの歌を買いましょう」「今週の花嫁花婿」である。

保健所の医療社会事業を利用しましょう

◇私達が氣病になって一番困ることは先ず医療費のことでしょう。今日では病気になった時に利用出来るいろいろの社会保障の道があります。この制度を利用することを知らずにお医者にもかゝらず病気を重くしていく場合があります。

◇ご他にも生活のこと病院の選択、職場のこと、家族との不和、お互いの理解、重苦しい不安などいろいろな問題がでてくると思われます。

◇保健所や病院では病気になっていろいろな問題で悩んでいられる人達のために、保健所の医療社会事業は皆さんと一緒になって悩みを解決し、安心して早く病気を治すことが出来るよう骨折っています。

◇一人でくよくよ考えないでどんどん保健所の医療社会事業を利用して、皆さんと一緒に解決しましょう。

海草・海南版

新生活がきっかけ
国吉地区に〝婦人の日〟

冠婚葬祭の改善、貯蓄の励行など新生活の建設運動は年月を追うごとに活ぱつになり、郡内各町村とも着々大きな成果をおさめている。

美里町の国吉地区では特に婦人の活躍がめざましく〝新生活運動は婦人の手で〟とお互いに固く結びつき、協力して実践に拍車をかけているが、昨年、この新生活運動に協調して地区民の間で「女性の人権を尊重して、生活に追われて休む暇もない婦人たちのために憩の日を設けよう」との声が自主的にもりあがり、部落民の理解と正しい時代認識がみごとに花を咲かせ、県内では初めてのめざらしい〝婦人の日〟が、昨年十二月十五日創設された。

この婦人の日は毎月十五日にきめられ、当日は農事および家事の雑用から開放されて、一日を休養や教養の向上につとめるほかレクリエーションを催してお互いに親睦をはかり、社会的にも家庭的にも明るい豊かな郷土の建設に寄与しようというもので、第三回の去る二月十五日には地区全婦人があつまって、大蔵大臣から同地区子供銀行へ贈られる表彰状の伝達式に参列したのち、子供たちと一しょに楽しく一日を過ごした。

なお婦人の日の創設は、単調な家庭生活にうるおいをもたらし今までの婦人会、友の会など数回の会合も一度ですみ、出席したくてもできなかった婦人もこぞって参加もできるわけで、合理的な時間節約、末端まで主旨のてっていも期せられることになり、各地区民から大きな期待をもってむかえられている。

子供に遊び場
―美里町母親クラブの美挙―

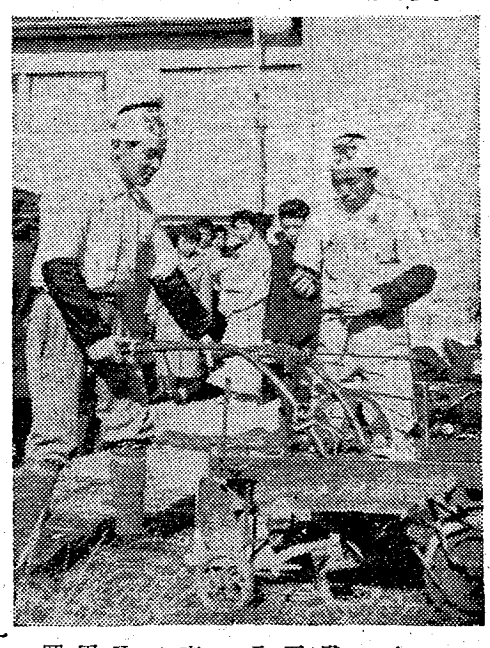
美里町の永谷部落（三十戸）は、山にかこまれ谷川をはさむ小部落だけに、余った土地もなく子供たちは今まで満足な遊びや運動もできない状態であった。

そこで母親クラブのお母さんたち三十名はせめて子供の遊び場くらい私たちの力で何とかして造ろうと頭をしぼった結果、候補地の持主である浦久保さんほか六人に相談してみた。浦久保さんらはそくざにこの企画に共鳴して心から地面を提供、また二本の茂つた〝ハゼ〟の実の収穫も子供たちのため寄付することを申し出て、お母さんや子供たちを大喜びさせた。

石ころの片づけ、地ならし雑草のかり取りや柵を設けるなど、五日の間、懸命に汗を流した結果、小さいながらも立派な遊び場ができあがった。

子供が元気で遊ぶ姿を見る母親の表情は明るく、ゆくゆくは鉄棒、ブランコも設置しようと非常に意気ごみ、今更ながら団結の尊さを身をもって体験したのである。

創意と工夫を競う
盛況の4Hクラブ県大会



県主催の第七回四Hクラブ実績発表大会は、二月二十日午前九時から労働会館で開催した。各郡市の予選で選ばれた十四人の4Hクラブ員がプロジェクト発表の部、クラブ活動の部、デモンストレーションの部に分れてそれぞれの研究を発表したが、十四名の選手の発表を聞こうと各地からクラブ員約三百名が参加して盛大であった。発表後参加者による肥料、農薬鑑定の腕くらべ、提出された問題の診断競技などが行われた。なお当日の実績発表の成績は次のとおり

（カッコ内は発表者）

【プロジェクト発表の部】一位―海草郡下津町市坪4Hクラブ（岩淵一夫）二位―西牟婁郡牟婁町林4Hクラブ（鍋屋和宏）三位―伊都郡伊都町四葉4Hクラブ（奥野富一）

【クラブ活動の部】一位―御坊市楠井4Hクラブ（楠本清司）二位―那賀郡貴志川町中貴志4Hクラブ（田村太郎）三位―有田郡吉備町藤並4Hクラブ（永岡浩三）

【デモンストレーションの部】一位―那賀郡貴志川町4Hクラブ（前田明一、北原幸貴）二位―有田郡広川町南広4Hクラブ（蔵本新一ら三名）

―写真は自分たちで考案した自動耕うん機を操作する貴志川4Hクラブ員

早く自動車保険の更改手続を！

昨年二月一日から実施されている自動車損害賠償責任保険の更改期がきているので、陸運事務所ではできるだけ早く保険の更改手続をするよう望んでいる。

この保険は法律で定められた強制保険であるから、軽自動車以上の車を持っている人は全部加入しなければならないことになっており、更改の遅れているものや未加入のものは、検査などで発見されると厳重な司法処分をされることになる。

加入の手続は各損害保険会社の支社、出張所、代理店および自動車関係の各団体（旅客自動車協会、トラック協会、自家用自動車組合、自動車整備振興会）で取扱っている。

◇国民皆保険運動◇
国保はきづく明るい社会

県下唯一の大臣表彰
給食優良で黒江校が

学校給食十周年記念にちなんだ〝学校給食祭り〟の行事として文部省では、全国の給食小学校の中から七十四校をえらんでこの程表彰したが、県内では八十年の古い校歴をもつ海南黒江小学校が唯一つの表彰校にえらばれ、去る二月九日文部大臣からの表彰状が伝達された。

同校は昭和二十二年十一月からミルク給食を始めたが、給食前に見られた、身長がながくて胸囲がせまいという児童が年ごとに減少し、同二十七年には県教育委員会から給食モデル校にも指定された。

ここまでになるには、給食関係職員の陰い児童愛となみなみならぬ努力がひめられている。給食施設も、完全給食をはじめた二十九年からは年を追うごとに充実し、いまでは五十坪の木造平家建調理室に撹飯機や裁断機をすえつけているほか、二斗ガマ十一個をそなえて千七百名を賄える給児童の完全給食を実施しており、各家庭との連絡には月報も発行して、生徒の体位向上をはかっている。

なお、本版関係では同校のほか下津町立大東小学校も縣から表彰されている。

地方労働委員の改選
―推せんは四月末日まで―

地方労働委員会の委員の任期は来る五月三十一日で満期になるので、県では後任の委員候補者を四月三十一日までに各地方事務所へ推せんされるよう望んでいる。候補者推せんの要領は次のとおり。

【推せん団体の資格】労働者委員の候補者を推せんできるのは、県内で組織をもつ、労働組合法第二条および第五条第二項の規定にあう労働組合であると県地労委で認定されたもの。したがって地方公営企業労働関係法の適用をうける地方公営企業職員と単純な労務に雇用されて組織している労働組合は資格があるが、国家公務員、地方公務員または公共企業体職員の組織する組合は資格がない。

使用者委員候補者を推せんできるのは、県内だけに組織をもって、主に労働問題についての事務をしているか、または業務の主な部分として労働問題を取り扱う使用者団体であること。

【推せんされる者の資格】特別の制限はないが、次のような場合は委員になることはできない。

①禁治産者および準禁治産者と懲役または禁錮の刑になってその執行を終り、または執行を受けることがなくなるまでのもの。

②国家公務員法、地方公務員法および国会法などの規定によって兼職禁止の制限を受けるもの。

【候補者の数】労働者委員候補者は一組合に三人以内、使用者委員候補者は一団体十人程度

【推せん期間】昭和三十二年二月一日から四月三十日まで

【推せん書提出先】県労政課か地方事務所民生課

なお資格審査関係書類は、便宜上推せん書とともに県労政課または最寄りの地方事務所民生課に提出することができるが、この場合相当期間がかかるので、なるべく三月末日までに提出すること。

貴い努力が実る
郡内生活改善の発表会

海草地方生活改善友の会実績発表および展示大会は、二月十日紀伊村の小学校講堂で盛大に開催され、集まった各町村、海南市、和歌山市の友の会員ら約七百名で広い会場もいっぱいになった。〝私たちはこうしてる、あなたはどんなになっている〟と友の会の歌を合唱ののち、日々の寸暇をさいて創意と工夫をこらした貴重な体験が八人の主婦によって発表された。

先ず西和佐友の会中井千枝子さんが、自分たちの手で結婚改善料理をつくった体験をのべたあと下津町大崎友の会の魚田喜代子さんが、昔からの悪い習慣を少しずつ改め、また冠婚葬祭を少し節約して生活改善貯金をしているなど、住みよい郷土を造るために努力していることを発表したが会場を埋めた会員たちも熱心に耳をかたむけていた。

この日会員が苦労して実らせた直接台所につながる、茄子のあちやら漬、わしぼし漬や和服向フードおよび若向きぬまきなどの衣料が数多く展示されて、非常に好評をうけた。

海南署が職務質問コンクール

海南署では去る二月二十六日、同署二階の訓授場で全署員が参加して、基本的人権をおかさないで挙動不審者を見つけだそうという、民主警官にふさわしい職務質問のコンクールをおこなった。

当日は同署の四部長が仮通行人に早変り、二組に分れたお巡りさんたちが入れかわりたちかわり日頃の腕をきそったが、その甘いからいをかみわけた応答ぶりにさすがの猛者二連も大弱り。

予防器具で御用
防犯自治会ぞくぞく誕生

昨年に引きつづいて海南市各地区では、防犯自治会の結成が着々すすめられているが、大野地区小中東町の市営住宅ではこの程二十八戸の住民たちで町内防犯自治会を結成、各戸ごと防犯器具を設備して防犯活動に力こぶをいれている。

同住宅では大半が勤め人であるため、昼間は婦人や子供たちだけの留守居になるので、団結して盗難を防止しようとお互いに協力を申し合せた結果、防犯ベルを設置することになり早速各戸に配線を引き戸ごとに防犯ベルを取り付けた。ボタン一つ押せば全戸のベルが一せいに鳴り出すという仕組み。これで主婦たちは盗難を防止できるし、押し売りも撃退できると安心して家事にいそしんでいる。

申込みは現地で
県営分譲住宅の展示会

縣営モデル分譲住宅の展示会は三月八日から十二日まで、和歌山市関戸一六〇で開催する。この新高団地は分譲戸数十九戸、木造平屋一戸建、建坪十四坪二五から十七坪五、約六十坪から八十坪の土地付。頭金は約五十三万円から七十万円、住宅金融公庫融資金は四十七万円から四十八万で十八年間の月賦償還（年利五分五厘）となっている。

購入希望者は展示期間中に現地で希望の家を申込めばよい。

なお審査員には、森本署長、芝次席、各係長があたり、その民主警官の質問ぶりにうなついていた。

そのほか和歌山市に編入された旧安原村冬野地区では、二月二十四日冬野青年会館で、盛大に防犯自治会の結成式を挙行、海南署の浦田防犯係から、昨年末に施行された押し売り防止条例や防犯の説明をきいたのち、役員を選出して閉会した。

なお海南署防犯係では、市内各地区の防犯自治会に係員を派遣して、同条例の説明会を開くことになっている。

保健所の医療社会事業を利用しましょう

◇私達が氣病になつて一番困ることは先ず医療費のことでしょう。今日では病気になつた時に利用出来るいろいろの社会保障の道があります。この制度を利用することを知らずにお医者にもかゝらず病気を重くしていく場合があります。

◇この他にも生活のこと病院の選択、職場のこと、家族との不和、お互いの理解、重苦しい不安などいろいろな問題がでてくると思われます。

◇保健所や病院では病気になつていろいろな問題で悩んでいられる人達のために、保健所の医療社会事業は皆さんと一緒になつて悩みを解決し、安心して早く病気を治すことが出来るよう骨折つています。

◇一人でくよくよ考えないでどんどん保健所の医療社会事業を利用して、皆さんと一緒に解決しましょう。

那賀版

◇国民皆保険運動◇
国保はきづく
明るい社会

地方事務所
十四年の歴史終る
新たに三事務所発足

昭和十七年七月に地方事務所が創立されてから、十四年八カ月の歴史に終止符を打つて、二月二十八日で那賀地方事務所が廃止された。三月一日からは地方事務所が行つていた仕事のうち新設の那賀郡税事務所へ、それぞれ移管された。なお経済課の商工、観光関係および民生課の労政関係の仕事は、農林事務所に籍をおく〝経済駐在員〟が引継ぐことになつた。その他水産移民、統計、消防、町村指導関係などの仕事は、それぞれ本庁の主管課へ引継がれることになつている。

新設された各事務所の構成はつぎのとおり。

▼那賀農林事務所＝庶務課、農林務課と経済課（農業関係のみ）の仕事は、農地事務所の仕事とともに新設された那賀農林事務所へ移管し、民生課の援護福祉関係の仕事は新設の那賀福祉事務所へ、また税務課の仕事は

▼那賀福祉事務所＝社会課、援護課の二課

▼那賀郡税事務所＝総務課、課税課の二課

なお、これに伴い那賀郡地事務所も二月末で廃止された。

＝写真は引継書類の整理にいそがしい地方事務所員

地方事務所廃止に際して
山西亀之助

このたび県の機構改革によつて、長年郡民の皆様に親しまれてきた地方事務所が、二月末日をもつて廃止されました県の出先機関として地方事務所が設置されてから十四年八カ月の間、戦中戦後を通じて、うつり変る社会情勢ととり組んできましたが、とりわけ戦後の経済界の緊迫財政下における地方自治確立への歩み、相次ぐ災害など皆様とともに苦難の道を越えてきたのであります。その間郡民の皆様の絶大なご協力とご支援により、知事の信条とする「禍を転じて福となす」施策が進み、未曽有の大事業である町村合併も完成して、本郡が一大躍進を遂げる基礎を築き上げました。

これを機会に、地方事務所が皆様とお別れすることになりましたと同様にご協力とご支援をお願いする次第です。

最後に郡民の皆様に長年のご厚情を感謝するとともに、今後の発展をお祈りしてご挨拶といたします。

三月一日からは新しく農林事務所、福祉事務所、県税事務所の三つの出先機関が設置され、地方事務所に代って皆様の日常生活と直結していくことになりました。これらの出先機関に対しても、地方事務所に示されたと同様にご協力とご支援をお願いする次第です。

近く完全緑化へ
根来共有山円満に分割

岩出町根来地区の共有山約三百八十町歩は、長い間分割をめぐって紛争を続けていたが、去る二月二日図面上の最終調整を終り、翌日現地で山割りを行なって円満に解決した。この結果、部落民も早速緑化を申合わせ、各戸への割り振りを急ぐとともに、早いところでは部落で一括造林した後、各戸へ分割する準備を進めている。このため、地方事務所でも今年度中に約五十町歩の植林を見込んでおり、裸山であつたこの山も二・三年の間に完全緑化するものと見られている。

根来共有山は、西坂本部落ほか十一部落（五百八十三戸）の入会山として、明治年間から幾度か分割をとりあげられたが、常に意見が一致せず物別れとなつて紛争を重ねてきたものである。その間山は放任状態で荒廃し、折角の宝も持ち腐れの状況で、治山治水の上からも危険であつた。

昨年五月、地方事務所のきもいりで関係部落代表との会合を重ねた結果、基本線として一戸当り三反歩割当とし、約二百町歩を第一次分として分割することになり、その後現地踏査や数十回の会合を重ねた末、今回の円満解決となつたものである。

地方労働委員の改選
―推せんは四月末日まで―

地方労働委員会の委員の任期は来る五月三十一日で満期になるので、県では後任の委員候補者を四月三十一日までに各地方事務所へ推せんするよう望んでいる。候補者推せんの要領は次のとおり。

【推せん団体の資格】労働者委員の候補者を推せんできるのは、県内で組織をもち、労働組合法第二条および第五条第二項の規定にある労働組合であると県地労委で認定されたもの。したがつて地方公営企業労働関係法の適用をうける地方公営企業職員と単純な労務に雇用されて組織している労働組合は資格があるが、国家公務員、地方公務員または公共企業体職員の組織する組合は資格がない。

使用者委員候補者を推せんできるのは、県内だけに組織をもつて、主に労働問題についてのの事務をしているか、または業務の主な部分として労働問題を取り扱う使用者団体であること。

【推せんされる者の資格】特別の制限はないが、次のような場合は委員になることはできない。

①禁治産者および準禁治産者と懲役または禁錮の刑になつてその執行を終り、または執行を受けることがなくなるまでのもの。

②国家公務員法、地方公務員法および国会法などの規定によつて兼職禁止の制限を受けるもの。

【候補者の数】労働者委員候補者は一組合に三人以内、使用者委員候補者は一団体十人程度。

【推せん期間】昭和三十二年四月三十日まで

【推せん書提出先】県労政課か地方事務所民生課

なお資格審査関係書類は、便宜上推せん書とともに県労政課または最寄りの地方事務所民生課に提出することができるが、この場合相当期間がかかるので、なるべく三月末日までに提出すること。

活発な意見をかわす
粉河公民館で〝那賀会〟

郡内の町村長、各種団体の長、郡選出の県議会議員、地方事務所長および各出先官公署長らで組織している〝那賀会〟の第五回例会が、去る二月五日午後一時から粉河町公民館で開かれ、小野知事、平越県議会議長を中心に郷土発展のための活発な意見が交された。主な応答はつぎのとおり。

―穀倉である本郡に対して新農村施策について特別の援助をお願いしたい。

知事　農村への施策は従来から十分考えているが、今後も十分考える。新農村建設についても強力に政府と折衝を続ける。

―現在計画中の根来山再建は観光面から本郡の発展に大きな力があると思う。地方事務所廃止後も一層ご援助を願いたい。

知事　根来山の再建は粉河寺とタイアップしていくことにより、観光発展をねらつている。地方事務所廃止後も中絶するようなことはしない。

―畜産に対する県費予算が少く、指導面にも影響しているが、十分ご考慮の上予算と関係職員の増加をお願いする。

知事　農業振興の上で畜産の重要なことはもちろんである。現在技術者の少いことで迷惑をかけているが、今後は技術者の技術を伸ばすために、事務職員の設置を考えている。予算面も十分考えたい。

町村道に補助を
高校進学率は全国で二位

―小学校の学級定数を増加するように聞いているが、現在以上にならないようにしてほしい。また高等学校についても、できるだけ全員が進学できるようにしてほしい。

知事　学級定数は現在の五十五名を確保していきたいと考えている。しかし、全国でも五十五名にとどめているのは本県の外一県程度で、県財政困窮の折から全国並にとも考えている。先生の定員は、全国平均より本県の方が百人程多いことになつている。

また本県の進学率は、全国的にも高知県に次ぐ率を示していることを了解願いたい。どの程度にするかを苦慮しているが、今年も希望者の大部分が進学できる状態である。

―新町村建設の根本は町村道の改修であるが、これの県費助成に努力してほしい。また粉河―加太線は本郡の産業発展の主要道路だが、早急に加太まで延長してほしい。

知事　町村道補助は来年度予算で考えていきたい。粉河―加太線の継続予算も出したい。

―国道舗装に一層尽力願うとともに、大阪府に通ずる県道の補修にも格段の配慮を願いたい。

知事　国道舗装は国でも全国的に行う方針だから、県でも十分考える。大阪へ通ずる県道は最も急を要するところから行っていきたい。

早く自動車保険の更改手続を！

昨年二月一日から実施されている自動車損害賠償責任保険の更改期がきているので、陸運事務所ではできるだけ早く保険の更改手続をするよう望んでいる。この保険は法律で定められた強制保険であるから、軽自動車以上の車を持っている人は全部加入しなければならないことになっており、更改の遅れているものや未加入のものは、検査などで発見されると厳重な司法処分をされることになる。

加入の手続は各損害保険会社の支社、出張所、代理店および自動車関係の各団体（旅客自動車協会、トラック協会、自家用自動車組合、自動車整備振興会）で取扱っている。

前田君ら一位に入賞
盛況の4Hクラブ県大会で

県主催の第七回四Hクラブ実績発表大会は、二月二十日和歌山市城内の労働会館で開かれた。各郡市の予選を通過したクラブ員が、プロジェクト発表、クラブ生活、デモンストレーションの三部に分れ、それぞれの研究を発表した後、肥料や農薬鑑定の腕くらべ、提出された問題の診断競技などが行なわれた。

実績発表の成績で、クラブ活動の部で田村太郎君（貴志川町中貴志四Hク）が二位に、デモンストレーションの部で前田明一、北原英員両君（同前）が一位に入賞した。

福祉施設を幻灯で紹介

郡内に立派な福祉施設があるのにまだ十分活用されていないため、地方事務所民生課の発案で、施設の状況や入所した人たちの明るい日常生活の様子を天然色の幻灯フィルムにおさめ、機会あるごとに各地で巡回映写して啓蒙することになった。

作られるフィルムは第一編が〝養老院の巻〟第二編が〝母子寮の巻〟第三編〝保育所の巻〟第四編〝母親子供クラブの巻〟で、三月中旬に完成する予定。

保健所の医療社会事業を利用しましょう

◇私達が病気になつて一番困ることは先ず医療費のことでしょう。今日では病気になつた時に利用出来るいろいろの社会保障の道があります。この制度を利用することを知らずにお医者にもかゝらず病気を重くしていく場合があります。

◇この他にも生活のこと病院の選択、職場のこと、家族との不和、お互いの理解、重苦しい不安などいろいろな問題がでてくると思われます。

◇保健所や病院では病気になつていろいろな問題で悩んでいられる人達のために、保健所の医療社会事業は皆さんと一緒になつて悩みを解決し、安心して早く病気を治すことが出来るよう力努しています。

◇一人でくよくよ考えないでどしどし保健所の医療社会事業を利用して、皆さんと一緒に解決しましょう。

伊都橋本版

◇国民皆保険運動◇
国保はきづく明るい社会

うれしい子供の門出
盛大に母子家庭新卒者激励の会

橋本市と伊都郡高野口町の母子家庭の中学、高校卒業生五百九十名の門出を祝う会は二月三日橋本小学校で開催されたが、出席者九百名という大盛況で、小野知事、杉村光造氏ら来賓多数が激励の云葉を送り、卒業記念に男子にはバンド、女子にはヘヤーブラッシュを贈った。

当日妙寺町の吉田リヨ子さんは「夫亡きあと三人の子供を抱え子供の成長のみを希望してまいりました。馴れないミシンの内職や、わずかばかりの畑仕事に汗と涙の明け暮れでした。長男は私の苦労を見かねて、学習のかたわら、新聞配達で家計に協力してくれ、今年高校を卒業することになり、就職も決まり明るい明日が約束されるようになりました」と母子家庭にまつわる発表があり、参集者のむせび泣きがもれた。

また小野知事は「母子家庭の子供の就職は非常にむつかしく、求人側で反対する傾向が強い。私は会社側との懇談会に、常に母子家庭の子供は一般の子供に比べて苦労しているので、社会に出るとかえって役立つのだということを話し、母子家庭の子供を優先的に採用するよう願っている。

今年卒業の皆さんには母の苦労を思い発奮してほしい」と門出の言葉を述べ、午後からは母子家庭芸能コンクールを行い、なごやかなうちに四時すぎ散会した。写真―卒業生にはなむけの言葉を送る知事と参集者

〝ウ飼舟〟も計画
橋本市観光に力こぶ

観光シーズンの訪れを目前に橋本市の観光懇談会は二月十三日に開かれ、本年三月から十二月までの観光行事を決定したが、とくに今夏は紀ノ川に〝アユ〟のウ飼舟を浮べ、有名な岐阜の長良川に匹敵するウ飼を披露することになっている。

▼三月春のハイキングコースの研究会。春の行楽打合せ▼四月稚アユ放流（紀ノ川に十五万尾、玉川に七万尾。丸山公園桜祭り、麦の蒲花祭り。ハイキングコースに標識を立てる。池釣り大会▼五月古川、前畑両オリンピック選手記念水泳場完備。ウ飼準備（ウ匠決定）▼六月玉川峡で全関西アユ釣大会。紀ノ川でウ飼舟。アユ狩り舟活動。紀ノ川にビーチパラソルと脱衣場及び飛込台完成。市の物産と観光誌発行▼七月紀ノ川の古川、前畑記念水泳場開き。紀ノ川で全関西アユ釣大会。紀ノ川にキャンプ場開設。市内ハイキング友の会結成▼八月紀ノ川祭り。招待アユ釣り大会▼九月紀ノ川で大阪学生生徒によるハス釣り大会市内学生生徒ハイキング▼十月マツタケ狩開設。ヘラ釣り大会秋祭り。水田の試験養魚の引揚▼十一月ウサギ狩り。玉川峡の紅葉ハイキング▼十二月産業祭り。写真コンテスト展。

九度山町に教育行政協会

九度山町では教育の振興とその一体性を強化するため、この程九度山町教育行政協会が発足した。

この会は教育委員会の協力体として活動し、町長、助役、収入役、町議会議長、同副議長、同文教委員長、教育委員及び教育委員会事務局職員をもつて構成されている。会長には町長、副会長は教育委員長、幹事には事務局職員がそれぞれ就任して、毎月一回上旬に会合をもつことになつており、教育委員会の自主性をそこなわないよう円滑な運営が期待されている。

なお事務所は教育委員会事務局においている。

見好中、渋田小が優勝
紀北学校弁論大会で

紀北小、中学校弁論大会は、去る一月二十七日、和歌山市広瀬小学校で行われたが、郡内から出場した見好中学、渋田小学校の両校とも輝く優勝の栄冠を獲得した。

なお見好中学校の谷沢一江さんは小、中学校を通じて最高得点を獲得し、全紀州弁論連盟会長杯が贈られた。

＝改善料理を実習する友の会員＝

料理は友の会で」
信太地区の改善結婚

県の改善結婚モデル地区となっている高野口町信太地区は、住民一丸となって改善結婚に大きな実績を挙げている。この信太地区では各種団体から選出された推進委員が結婚の交換を行ない、披露宴は生活改善普及員や友の会と連絡してすしの折詰、菓子の焼物すき焼といった程度、結婚衣裳も借衣裳ですましている。近所からの祝儀も各戸五十円で、班長が集めて祝いに行くことになっており、祝儀返しや土産物は全廃である。

調度品も実質的なものに切り替えるようにしている。今までのように老人たちが派手にするのは、子供たちへの愛情の現れであるという誤った考え方を心から恥しく思うまでに進歩してきている。

信太地区では次のような結婚改善規約を作っている。

一、結納金は全廃する（末広及び記念品だけを持参する）
二、健康診断書を交換する
三、結婚の話が纏まれば新生活推進委員に届出る
四、支度は当座の生活に必要な最少限のものとする
五、衣裳見せは全廃するとともに見に行かない
六、原則として結婚式は信太八幡神社、保育所を便用する
七、披露宴はすき焼、赤飯とする
八、婚姻届は式後直ちに出す
九、子供に対する里方の虚礼などを廃止する
十、結婚衣裳は借衣裳とする

また二月十二日午前九時から信田保育所で生活改善普及員指導の「結婚改善懇理講習会」が開かれた。

ハエ、蚊の撲滅へ
春季清掃を呼びかける

高野口保健所では一日から月末まで環境衛生普及月間とし、春季清掃を実施してはえや蚊のさなぎを撲滅しようと郡内各家庭に呼びかけることになった。

これは厳冬したはえや蚊のさなぎを駆除することにより、繁殖の最盛期である夏を楽に過ごそうというもの。

また、この運動を機会に公衆衛生に対する私たちの考え方を根本的に反省し、健康な環境を作るため積極的に実行し、一カ月間の運動で終ることなく、春季清掃に協力されるよう同所では望んでいる。

郡市友の会実績発表のつどい

郡市友の会の実績発表会は二月五日午前十時から笠田高等学校講堂で開催した。当日は六百余の会員と来賓が出席して盛会であった。

まず藤本地方事務所長、平越県会議長の挨拶に引続き、友の会地区代表の体験発表に移り、日頃の生活改善、グループ活動の苦労の跡を披瀝し、なごやかな雰囲気のうちに終始した。この発表の結果、天野友の会の二浦尾ヒロさんと天野友の会の中谷久子さんが郡代表となり、二月二十一日の県大会に出場することになった。

なお午後からは会員のレクリエーションに移り、午後四時すぎ終了した。

橋本市にフォークダンス協会

橋本市にフォークダンス協会（外山明会長）が生れた。

この会は市内にフォークダンス熱が高まってきたので、これを機会に若者を問わず同好者を集め、将来は各地区に支部を結成して組織の充実を推進し、レクリエーションを通じて会員相互の親睦をはかろうとするもの。

真面目さが大切
北米から道浦君の才二信

三年間で百万円稼ぐ短期移民として話題を投げている北米短期労働者は、その勤勉さが買われて非常な好評を受けており、当地方でも昨年九月九度山町の道浦義朗、福田亮次の両君を送っているが、このほど道浦君から次のような第二信がとどいた。（第一信先月号本版に掲載）

（前略）…待望のクリスマスもカメリツクの日人社会では一年中のビッグハウディとして大層賑わいますが、私たち日本人にはやはりお正月がビッタリするようです。二十四日のイブには朝から休み、タウン（町）へデイズニーの傑作集を見に行きました。二十五日は午前八時から午後五時まで仕事であっけないクリスマスでした。殆んど日曜を返上して働きましたので、暮の三十一日から一週間のバケーションを頂き、中加方面へ旅行しました。あの道、この街をグレイハウンドラインで南下、延七百五十哩を走破し、懐かしいみなさんとの本当に楽しいお正月でした。……（中略）……殊に難民諸兄の脱走事件のあったデレノを訪ね、キャンプボースの川崎氏ともお話しましたが残念なことでした。しかし今では一応落着いてこの分ですともう心配はないように思われます。新聞では相当な批判をしていましたが、私の見たキャンプ設備は今までに見たこともない立派なものにはびっくりしました。とても私のキャンプとは比べものになりません。私は難民移民の方々がもう少し辛抱して欲しかったと思います。返す返すも残念です……（中略）……季節労務者の中にも早く帰りたいと云う者も二、三いますが、そういう人は頑張りが不足しているのだと思います。正直者は決して馬鹿を見ないのがアメリカ社会の鉄則とでも申すのでしょうか、真面目が重宝がられる所以です……（後略）―原文のまま

なお近く道浦忠雄君（義朗君の弟）も渡米することが確定している。

木炭品評会おわる

地方事務所では伊都地方木炭協会と共催して、去る二月十四日木炭品評会を市図書館で開催した。出品総数は百四十二点にのぼったが、皮付の良否（窯内乾燥による）や収炭率、精練度などについて厳密な審査がすめられた結果、次の三十一点が入賞した。

▽特等（知事賞）名賀政勝（見好村）▽一等農地農林部長賞）刀弥庄一郎（九度山町）▽二等（地方事務所長賞）茶谷徳郎（見好村）向賀吉（市）茶谷輝夫（見好村）更谷辰蔵（見好村）▽三等（県木炭協会長賞）八点▽四等（郡木炭協会長賞）十六点

なお審査の結果、係では次のように要望している。

▼木炭は長二尺五寸に止まるよう築窯すること▼築窯の高い程、上部と下部の炭化進行に差が出来、収炭率が大きく左右するから築窯は二尺五寸以下にすること▼樹皮のはく脱を防ぎ収炭率を上げるため、低温で三昼夜以上窯内乾燥をすること

保健所の医療社会事業を利用しましょう

◇私達が病氣になつて一番困ることは先ず医療費のことでしょう。今日では病気になつた時に利用出来るいろいろの社会保障の道があります。この制度を利用することを知らずにお医者にもかゝらず病気を重くしていく場合があります。

◇この他にも生活のこと病院の選択、職場のこと、家族との不和、お互いの理解、重苦しい不安などいろいろな問題がでてくると思われます。

◇保健所や病院では病気になつていろいろな問題で悩んでいられる人達のために、保健所の医療社会事業は皆さんと一緒になつて悩みを解決し、安心して早く病気を治すことが出来るよう力努しています。

◇一人でくよくよ考えないでどしどし保健所の医療社会事業を利用して、皆さんと一緒に解決しましょう。

有田版

◇国民皆保険運動
国保はきづく
明るい社会

地方事務所
十四年の歴史終る
新たに三事務所発足

昭和十七年七月に地方事務所が設置されてから十四年八カ月の歴史に終止符を打って、二月末日で那賀地方事務所とともに有田地方事務所が廃止された。三月一日からは、今まで地方事務所が行なっていた仕事のうち、林務課と経済課（農業関係）の仕事は、農地事務所の仕事とともに新設された有田農林事務所へ移管し、民生課の援護、福祉関係の仕事は新設の有田福祉事務所へ、税務課の仕事は新設された有田県税事務所へそれぞれ引継がれた。

なお、経済課でやっていた観光商工関係と民生課の労政関係の仕事は、農林事務所に籍をおく"経済駐在員"が引継くことになった。

その他水産、統計、消防、建築などの仕事は、それぞれ本庁の主管課へ吸収する。また、これに伴い農地事務所も二月末日で廃止された。

新設された各事務所の構成はつぎのとおり。

▼有田農林事務所＝庶務課、農務課、農地課林務課の四課
▼有田福祉事務所＝社会課、援護課の二課
▼有田県税事務所＝総務課、課税課の二課

有望なタコの増殖
意気込む唐尾漁協

広川町唐尾漁協では"たこ"が海底のうす暗い穴倉に好んで住む習慣を利用して、昨年に引きつづき、唐尾湾の海底に壺を沈め、たこ族の増殖をはかることになった。

昨年春、同湾に約七千個のたこ壺を沈めて、たこの増殖事業を行った結果、予想以上の成績をおさめたので、今年は昨年以上のたこ壺が沈められる。この事業を行なっているのは県内の数多い漁港のうち四カ所のみで、漁業として将来有望である。これの普及しなかった原因は、心なき人々による盗難のためと見られており、地元の漁業協同組合では一般に訴えるとともに、漁場付近を禁漁区に指定して、たこの保護、増殖をはかろうと意気ごんでいる。

地方労働委員の改選
―推せんは四月末日まで―

地方労働委員会の委員の任期は来る五月三十一日で満期になるので、県では後任の委員候補者を四月三十一日までに各地方事務所へ推せんするよう望んでいる。候補者推せんの要領は次のとおり。

【推せん団体の資格】労働者委員の候補者を推せんできるのは、県内で組織をもち、労働組合法第二条および第五条第二項の規定にある労働組合であると県地労委で認定されたもの。したがって地方公営企業労働関係法の適用をうける地方公営企業職員と単純な労務に雇用されて組織している労働組合は資格があるが、国家公務員、地方公務員または公共企業体職員の組織する組合にはない。」

【推せんされる者の資格】特別の制限はないが、次のような場合は委員になることはできない。

①禁治産者および準禁治産者と懲役または禁錮の刑に使用者委員候補者を推せんできるのは、県内だけに組織をもって、主に労働問題についての事務をしているか、または業務の主な部分として労働問題を取り扱う使用者団体であること。

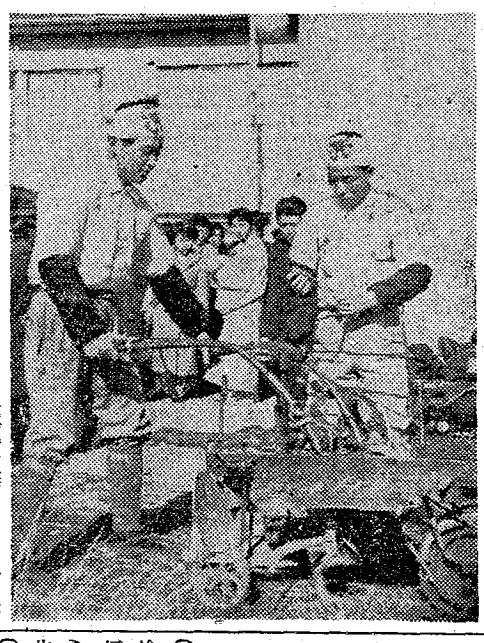
【候補者の数】労働者委員候補者は一組合に三人以内、使用者委員候補者は一団体十人程度。

【推せん期間】昭和三十二年四月三十日まで

【推せん書提出先】県労政課か地方事務所民生課。

なお資格審査関係書類は、便宜上推せん書とともに県労政課または最寄りの地方事務所民生課に提出することができるが、この場合相当期間がかかるので、なるべく二月末日までに提出すること。

創意と工夫を競う
盛況の4H県大会



県主催の第七回四Hクラブ実績発表大会は、二月二十日午前九時から労働会館で開催した。各郡市の予選で選ばれた十四人の4Hクラブ員がプロジェクト発表の部、グラブ活動の部、デモンストレーションの部に分れてそれぞれの研究を発表したが、十四名の選手の発表を聞こうと各地からクラブ員約三百名が参加して盛大であった。発表後参加者による肥料、農薬薫定の腕くらべ、提出された問題の診断競技などが行われた。なお当日の実績発表の成績は次のとおり（カッコ内は発表者）

【プロジェクト発表の部】一位―海草郡下津町市坪4Hクラブ（岩淵一夫）二位―西牟婁郡牟婁町林4Hクラブ（鍋屋和宏）三位―伊都郡伊都町四葉4Hクラブ（奥野富一）

【クラブ活動の部】一位―御坊市楠井4Hクラブ（楠本清司）二位―那賀郡貴志川町中貴志4Hクラブ（田村太郎）三位―有田郡吉備町藤井4Hクラブ（永岡浩三）

【デモンストレーションの部】一位―那賀郡貴志川町4Hクラブ（前田明一、北原英貞）二位―有田郡広川町南広4Hクラブ（厳本新一ら三名）

―写真は自分たちで考案した自動耕ちゅう機を操作する貴志川4Hクラブ員

廃庁に際して

池田昇

このたび県の機構改革により、二月末日をもって有田地方事務所が廃止されました。

過ぎる昭和十七年七月一日に地方事務所が開設されてから十四年余になりますが、この間郡民の皆様の深いご理解と、絶大なご協力により、明るい住みよい郷土の建設へ、所員一同が終始全力を注いできました。十四年の歳月を振りかえってみますと、終戦、地方自治の大改革、七・一八水害、町村合併など、内外の情勢は実に目まぐるしく変転しましたが、その都度、郡民の皆様には冷静沈着、よく状況をとらえて善処され、今や新しい構想のもとに発足した新市町村によって、新しい郷土がつくられています。近い将来に豊かな理想郷が建設されることを固く信じています。

なお、地方事務所廃止後は農林事務所、福祉事務所、県税事務所が新設されて、郡民の皆様と直結していくことになります。

地方事務所の廃止に当って十四年余の久しきにわたり、ご協力とご支援を賜わったことを感謝するとともに、郡民の皆様のご健康と各市町村の発展をお祈りしてご挨拶といたします。

藏本くんら受彰
郡農村青少年クラブ大会

第七回有田地方農村青少年クラブ実績発表大会および評価競技会は、一月十四日吉備高校講堂で開催された。

当日は郡市内のクラブ員百五十名と吉備高校生三百五十名が参加して、努力のこもる研究内容がつぎつぎと力強く発表され、有意義な大会の幕を閉じた。なお表彰者は次のとおり。

▽知事賞、藏本新一、堀原宗二（広川町）▽県農地農林部長賞、林陽叙（吉備町）▽評価活動競技入賞者、柳瀬明、九鬼利治、滝川克己（有田市）

早く自動車保険の更改手続を！

昨年二月一日から実施されている自動車損害賠償責任保険の更改期がきているので、陸運事務所ではできるだけ早く保険の更改手続をするよう望んでいる。

この保険は法律で定められた強制保険であるから、軽自動車以上の車を持っている人は全部加入しなければならないことになっており、更改の漏れているものや未加入のものは、検査などで発見されると厳重な司法処分をされることになる。

加入の手続は各損害保険会社の支社、出張所、代理店および自動車関係の各団体へ旅客自動車協会、トラック協会、自家用自動車組合、自動車整備振興会で取扱っている。

いまが好機
蚊とハエの退治

寒い冬の間は静かにしている蚊やハエ、アブラムシなど人間の日常生活に害を与える虫が、暖くなると急に活動し始める。そこで保健所では、これらの害虫の駆除方法を指導するとともに、今のうちに根こそぎ退治するよう次のように望んでいる。

○……蚊やハエなどの害虫は不愉快であるだけでなく、恐しい伝染病をはい介するので、これらを退治することは伝染病の発生を少くすることにもなる。

○……害虫の駆除は各家庭でバラバラにやっても効果は少ないもので、十分に効果をあげるにも婦人会や青年団、町内会などが力を合わせて、地区単位で駆除することが大切であり、経費は少くてすむ。

○……駆除の時期は、暖くなって虫が活動し始めてからでは手遅れで、土の中や水たまりに、成虫、さなぎ、幼虫、卵などの形で越冬しているときが最もよい時期である。今のうちなら少ない経費で根絶することもできるが、暖くなってからでは根こそぎにするのは大変である。

柑橘園の病虫害駆除に最も大切な時期である。

【害虫】先ず剪定屑の焼却しが始まる。この頃から昨年末マシン油乳剤を散布しなかったところでは赤ダニの発生がみられるから、すぐ殺ダニ剤を撒布しておくとあとの防除に大いに助かる。撒布剤にはEPN乳剤（一〇〇〇―一五〇〇倍）が最もよいが、改良PN乳剤（一五〇〇倍）CCS剤（ネオサッピラン等一〇〇〇倍）も効果がある。また冬の間地底に稍深くもぐっていた根カイガラ虫類も暖かくなると上方の根茎に移動するから、根カイガラの多いところでは新根が発生し始めると薬害があるので今のうちに青化ソーダ液（水一斗に三十三匁）を地表面から如露で五升位灌注するとよい。

【病害】瘡痂病、黒点病予防にPCP剤（クロンなど）を撒布する時期である。クロンは一〇・五%に石灰硫黄合剤三〇倍を中旬以後に撒布するとよい。撒布するには水一斗にクロン二十五匁の割でよくとかし、硫黄合剤を入れること。この場合逆にするとクロンが溶けないまたこれらの病害がひどいところは水銀剤（ウスブルンなど）一〇〇〇倍―一五〇〇倍加用の四斗式ボルドー液を撒布してもよいが赤ダニの発生がひどくなるので混用可能な殺ダニ剤（前記のものは何でもよい）を混用するとよい。いずれの場合も液状の展着剤（水一斗に〇・二匁）を加えることを忘れてはならない。其の他樹脂病（幹からヤニを吹く）の病患部を充分削り取ってボルドー糊か石灰硫黄合剤の原液を塗ることも忘れてはならない。

上旬から剪定が始るが黒点病の病葉、蟬やみかんの縮葉病を媒介するアオバハゴロモなどの卵のある枯枝を取ることも忘れてはならない。

犬の予防注射と登録は完全に

湯浅保健所では四月から実施される狂犬病予防注射と畜犬登録を市町村役場において完全におこなうよう飼育者に望んでいる。

清水町で新生活実践発表会

清水町の新生活実践発表展示会は二月六日安諦公民館で開催、早朝から多数の参観者がつめかけ盛況であった。

出品物は婦人会、青年団から出された改善作業衣、子供服、農村改善料理や台所模型、結婚衣裳などが展示されたが、日常生活に立脚した創意と工夫のこもるものばかりであった。

3月の園芸メモ

保健所の医療社会事業を利用しましょう

◇私達が病気になって一番困ることは先ず医療費のことでしょう。今日では病気になった時に利用出来るいろいろの社会保障の道があります。この制度を利用することを知らずにお医者にもかゝらず病気を重くしていく場合があります。

◇この他にも生活のこと病院の選択、転場のこと、家族との不和、お互いの理解、重苦しい不安などいろいろな問題がでてくると思われます。

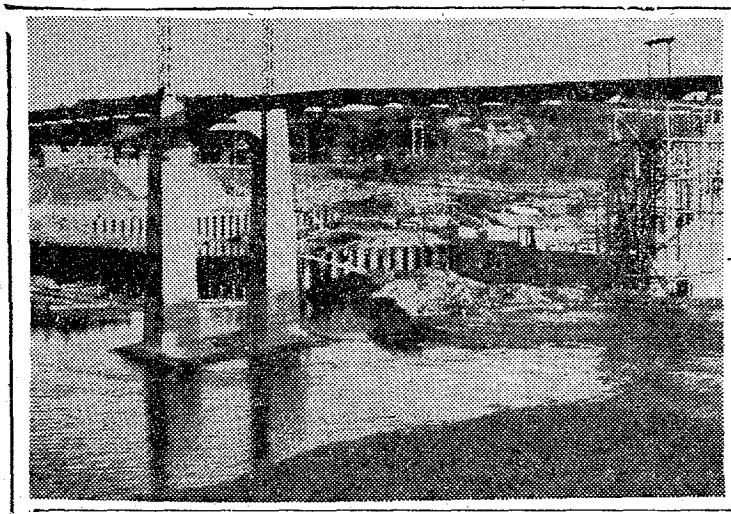
◇保健所や病院では病気になっていろいろな問題で悩んでいられる人達のために、保健所の医療社会事業は皆さんと一緒になって悩みを解決し、安心して早く病気を治すことが出来るよう力努しています。

◇一人でくよくよ考えないでどしどし保健所の医療社会事業を利用して、皆さんと一緒に解決しましょう。

目高御坊版

◇国民皆保険運動◇
国保はきづく明るい社会

五月完成へ急ぐ
百八十メートルの可動セキ
若野井堰工事現場を訪ねる



小春日和の一日、一億八千万円を投じて工事を急ぐ川辺町若野の県営若野井ぜき復旧工事現場（日高川耕災復旧工事事務所管内）を訪ねた。現場に近づくにつれてハツパのごう音、金属性の響が力強く聞きる。工事労務者は腰あたりまで水につかって仕事をしている。「なにしろ樋管と井ぜきの両方をやらねばならないので大変な難工事です」とのこと。日高平野の農業用灌漑の心臓部にあたるこの井ぜきは二十八年の大水害で流失、復旧工事にとりかゝったのが三十年二月でその後関係者の涙ぐましい努力でやっと五月完成の見通しがついた。工事費なんと一億八千万円（御坊市役所庁舎工事費千百五万円だから十六の同じ庁舎が建てられることになる）流失前のコンクリート堰にくらべて新らしい堰は和佐側より三千五百尺が固定堰で残り百四十五尺のうち第一から第三ピアー（橋脚）までが藤巻式自動ゲート（高）第四から第八ピアまでが自動シヤツターゲートの可動堰となっており総延長百八十尺の堂々たるもの。このゲートの高さ一・五尺と二・五尺で水量の増加により自然に揚揚機の力によって開くようになっており、平常はゲートを直角に立てゝおいて野口、内原方面への水路へ水を通すようにしている。この堰の上へ現在の吊橋より二尺も高い巾員二・五尺のワーレントラス式の橋をかける。日高川に架設された橋の中で天田橋に次ぐ大きな橋がかゝるわけで、堰防が決かいしても橋だけが残るという論固なものである。現在工事はすべてブルトーザーミキサー、バイブレーターなど優秀な機械によって工事が進められており、就労する六・七十人の工夫も高度な技術を身につけた人達ばかりである。工事完成後は日高平野農民の灌漑用水が豊富となり、洪水の防止にも役立ち、冬季渇水期の御坊市付近の消防用水にも重要な役割を果すことになる。

【写真は工事現場付近】

山頂に遊園地を
化粧される〝日の岬〟

バンガローやテント村で有名な日の岬燈台はウエルカムコースの終点としてその景観の雄大さを誇っており、煙樹ケ浜が大仏次郎の「旅路」で全国に紹介されてから年々観光客が増加している。今度南海バス株式会社で燈台裏の日の山一帯に自動車道路や遊園地を計画、春の訪れと共に観光客誘致に一大ヒットを放つことになった。

以前は燈台まで三尾よりは山道伝いに登って行ったのであるが昨年七月市員三・五尺、三尺におよぶバスも通れる立派な道路が完成、燈台に遊ぶ人達から非常に喜ばれていたところ今度同社が日の山一帯五千坪を開発する。

先ずバス駐車場より山頂に至る七百尺に循環自動車道路（有料道路）を建設するため、毎日二三十人の就労者が働いており四月までに完成の予定である。山頂にはすでに休憩所ができ、テレビも取付けられ、売店も完備しているが遊覧者のために付近一帯を公園にするためツツジサツキ、桜など数百本ずつ植付けられた。また子供達の遊び場として望遠鏡を設置、猿の動物園などもつくられる。

日の岬旅館増築完成と共に京阪神方面からの観光客にも手を拡くなり、バラエティに富んだこの観光地はいよいよその真価を発揮することになるだろう。

水源保安林の整備すゝむ

二十八年の大水害によって郡市民生常務委員協議会で推進

郡市民生常務委員協議会は二月二十日地方事務所会議室で行われ民生常務委員の使命、町村合併後の民生委員協議会の進め方世帯更生運動の今後の問題などについて協議した。

民生児童委員は昨年十二月一日付で全国一斉に改選され、郡二百十二名、市五十七名の民生児童委員が地域の社会福祉の第一線となっている。要保護階層の防貧、母子世帯の自立更生、健全な児童の育成など活発な民生児童委員の活躍が望まれており特に国の予算が昭和三十二年度に増額しており、生活困窮世帯の更生のため貸付けられる世帯更生資金も本年の三倍も計上されているので、民生児童委員の困窮世帯の適切な指導が要請されている。

解社協でも家庭訪問票を作成、全民生児童委員に配布して世帯更生運動の一助となるよう配慮している。

世帯更生運動など

完全な一方交通
【御坊市内】三月一日から実施

御坊市内の交通地獄を緩和するため、昨年二月一日から訓練的に実施して来た一方交通は市民の協力と道路の完備とにより、三月一日から県公安委員会の告示により完全におこなわれることになった。

自動三輪車以上の自動車、牛馬車、大車の南進経路は、日高病院前付近から元宮通りへ出て司焼酎会社前を経て天田橋へ。北進経路は天田橋から国道四十一号線を一直線に警察署前を経て駅前方面へと決まり、時刻は日の出時より午後十一時までの間実施される。

御坊署では、もし違反すると道路交通取締法で罰金三千円以下に処せられるから各要所の標識に注意してくれるよう望んでいる。

【写真は一方通行への分れ道日高病院前】

〝白百合の店〟ひらく
未亡人会のかわいい店

こゝは御坊市本町二丁目樽井商店の片隅に設けられたその名もうるわしい「白百合の店」樽井マスエさん（地区の役員）の奉仕で石けん、シャンプー、障子紙、チリ紙など県未亡人会事業部で取扱っている商品をきれいに陳列し販売している。

二月六日開店したばかりで今のところ同商店のお世話になっているが、将来独立して店員も雇入れたいと松下市未亡人会長は語っている。売上利益金は未亡人会の資金にあてられ会員相互の福祉をはかるが、ふるって来店してほしいと一般に呼びかけている。

【写真は白百合の店】

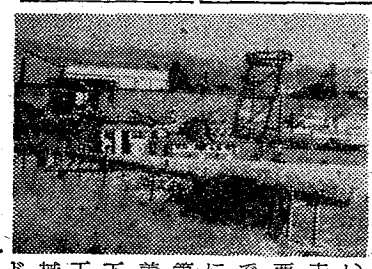
〝鏡のように曇なく〟
母子家庭の子女の門出を祝う会

御坊市未亡人会（会長松下チエ子さん）では、今春中学校を卒業する母子家庭の子女の門出を祝う会を二月二十四日御坊小学校講堂で開催した。

当日は市長、県未亡人会長、県会議員らが参集、市内の中学卒業生七十五名に記念品として、社会に出ても曇りないよう鏡に照してみなさいというところから、櫛と鏡のセットを贈り前途を祝福、贈られた卒業生らも頬を紅潮させてお互に頑張ろうと誓い合った。

また原谷婦人会（会長金崎幸子さん）でも二月十六日母子家庭母鶏激励会を原谷小学校で行い集った五十数人の母親達を、婦人会と手をつないで進もうとはげました。

よくなる日高港
碇泊地、航路を完備



日高港の災害復旧助成工事も左右岸壁、導流堤などの完成によって潮流や波浪、日高川、西川の流水の状態も固定したので碇泊地、航路を完備し日高港の利用価値を大きくするため昭和二十九年度より日高港湾浚渫工事が始められていたが本年度はその第三期工事として御坊市名屋美浜町浜ノ瀬間の港で行われている。

去る昭和二十八年の災害により西川より流れて来た土砂が川口で埋って港が浅くなり船の出入に支障を来たしていたもので、第三期工事は昨年十月二十八日着工、三月末完成を目ざして目下二十数名が働いている。この工事費千三百五十万円、使用機械も百五十馬力ディーゼルサンドポンプ浚渫船で十吋の排砂管が取付けられており、鋼鎖式及はブリストマン式浚渫船よりは三倍の浚渫能力があるので工事の捗りも非常によい。

これで現在の川底より約二尺深くなり、碇泊にも、貨物の荷揚げにも効果があり、船泊の収容量も増大する。

【写真は工事中の浚渫船】

くろしお

母子家庭芸能コンクール開催

母子家庭芸能コンクール郡予選は母子家庭の慰安をかねて三月三日南部町岩代小学校で開く、種目は童謡、唱歌、歌曲、俗曲、民謡、母子三つの歌で多数出場を希望している。

各地で部落懇談会

印南町稲原、中津村、切目川村では国保実施についての部落懇談会を開催。地方事務所民生課でも新年度より全郡実施をめざして指導にあたることになっている。

小寿鳥放鳥

猟友会日高支部（支部長小竹友二郎）では去る十二日繁殖力の強い小寿鳥十八羽を美浜町煙樹浜松林内に放鳥した。

養鶏講演会開かる

地方事務所では二月二十七日御坊市湯川町天理教会湯川分教場で養鶏講演大会を開催、講師に養鶏界の権威高橋先生を招き、成会であった。

自治功労者、町村合併功労者表彰

二月十四日東京で開かれた全国町村議長会総会で自治功労者、町村合併功労者として次の諸氏が表彰された。

◇自治功労者

笹野伝吉（印南町）西川米三郎（龍神村）谷徹蔵（美浜町）

◇町村合併功労者

岡本貫一（印南町）森本久松（印南町）村上二郎（切目川村）藤原真一（切目川村）細尾専蔵（中津村）熊代源次郎（中津村）寒川嘉四郎（美山村）本下熊三郎（美山村）堀清盛（安住村）

なおこれらの人達は昭和三十一年三月以降合併した町村の議会議員である。

保健所の医療社会事業を利用しましょう

◇私達が病氣になって一番困ることは先ず医療費のことでしょう。今日では病気になった時に利用出来るいろいろの社会保障の道があります。この制度を利用することを知らずにお医者にもかゝらず病気を重くしていく場合があります。

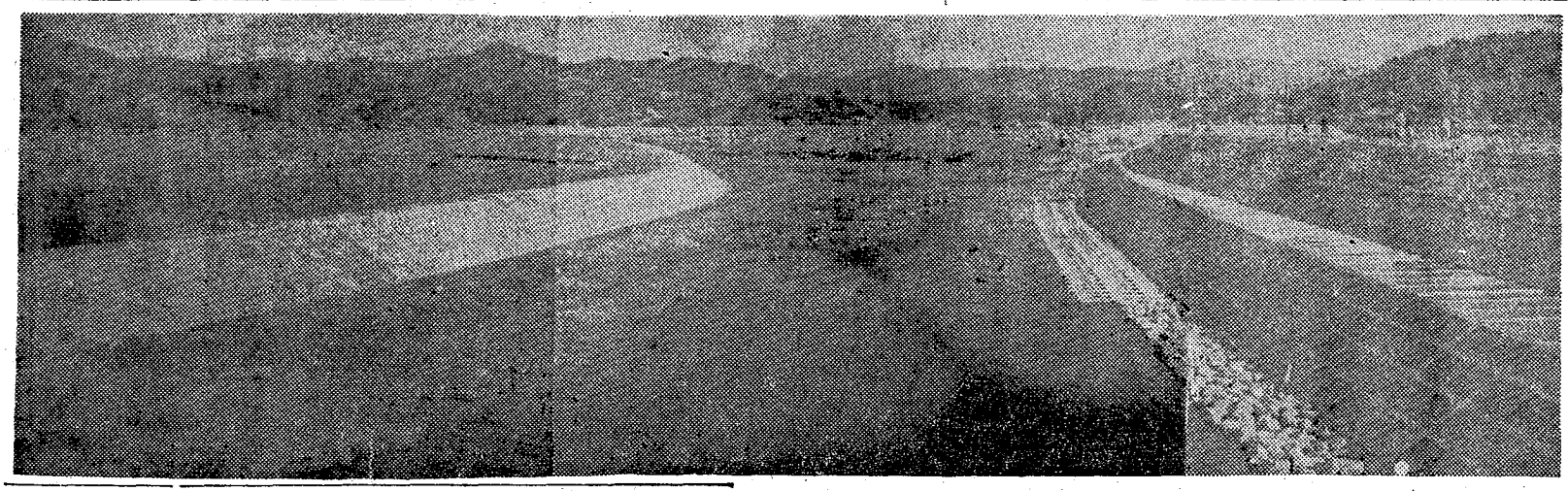
◇この他にも生活のこと病院の選択、職場のこと、家族との不和、お互いの理解、重苦しい不安などいろいろな問題がでてくると思われます。

◇保健所や病院では病気になつていろいろな問題で悩んでいられる人達のために、保健所の医療社会事業は皆さんと一緒になつて悩みを解決し、安心して早く病気を治すことが出来るよう力努しています。

◇一人でくよくよ考えないでどしどし保健所の医療社会事業を利用して、皆さんと一緒に解決しましょう。

西牟婁・田辺版

◇国民皆保険運動◇
国保はきづく明るい社会



〝もう安心です〟
今津川の護岸一部竣工

明治二十二年の大水害で欠壊して以来、出水のあるたびに田辺市民を心配させていた今津川の堤防も、長年の市民の要望に応えて去る昭和三十年から五カ年計画で改修工事に着工していたが、この程その一部が完成した。完成した個所は、総延長二千㍍のうち龍神橋までの右岸百五十九㍍と左岸二百㍍で川巾を拡張して堤防を補強したものである。水衛部をコンクリートブロックの護岸壁で固定したので、今までたびたび危険にさらされた田辺市万呂町葛石地区の堤防も欠壊の心配はなくなったわけで、地元民から喜ばれている。＝写真は完成した堤防

四Hク大会終る
鍋屋君ら県大会へ出場

郡市農村青少年クラブの実績発表と評価活動競技大会は、二月九日地方事務所会議室で盛大に行なわれ、つぎのとおり入賞者がきまった。

【評価活動の部】①福島（新庄四Hク）②鍋屋（養林四H）③中山（若芽四Hク）④楠本（西富田四Hク）⑤鈴木（青葉ク）⑥大谷（稔成四Hク）⑦広井（みどりク）

以上全員県大会へ出場した。

【実績発表の部】①農業簿記について―鍋屋和弘（養林）②湯州みかんの葉数と摘果について―中山正名（若芽）③プドーの二番副梢による不時栽培について―鈴木喜一（青葉ク）④水稲早植跡のそ菜導入について―福島（新庄）⑤水稲深浅植が収量に及ぼす影響―浜口（南白浜中）

右のうち上位三名が県大会へ出場し、鍋屋和弘君は第二位に入賞した。なお、このほか各クラブ員の貴重な体験発表があり、有意義な大会であった。

明るい二階建
鉄筋で北富田小校舎完成

新しく建築中であった富田村北富田小学校の校舎が完成し、二月十五日に喜びの落成式を行なった。

新校舎は工費千九百五十万円の鉄筋二階建で、延二百九十八坪の明るい建物である。

NHK田辺放送局の建設きまる

田辺市民の要望久しかったNHK田辺放送局は、田辺市秋津小学校の一隅に建設することになり、二月十六日午後一時地鎮祭が行なわれた。建物は四十二坪で二十二坪の放送室があり、二百八十万円の予算で五月十日までに完成の予定。

魚にもアパートを
繁殖はかり 串本と田辺沖へ

近海漁業の不振を打開する一つの策として、県では昨年に引きつづいて串本、田辺の両湾に魚用の住宅を建設することになった。

この魚用アパートは毎年一本釣漁業の振興をはかって実施されているが、この工事は海岸から二哩半はなれた沖合に、事務机大のコンクリート製住宅を一カ所に約八十程沈め、これによって魚の棲息および繁殖をはかろうとするもので、漁業者を非常に喜ばしている。

このほか日置、すさみ、見老津口、住吉野の沿岸でも天草住宅を建設するが、これは石油罐大のコンクリートブロックを磯の周辺に投下して天草を繁茂させようとするもの。

ことしも稚鮎25万尾を放流
富田川と日置川へ

春の訪れとともに釣天狗待望の稚鮎の放流が、今年も日置川、富田川でそれぞれ行なわれる。本年度は海産稚鮎（田辺湾で穫れる）が少ないため、びわ湖産の稚鮎を移入し、日置川には海産鮎十万尾とびわ湖産鮎十万尾を、また富田川には海産五万尾が、三月下旬から四月上旬にかけてそれぞれ放流されることになっており、鮎釣りの愛好者たちに今から期待の胸を大きくふくらませている。

一般農家を対象に
稲成小でモデル結婚式

県から生活改善モデル地区に指定されている田辺市稲成町では、一月三十一日午後一時から稲成小学校で模擬改善結婚式を行い、つめかけた観衆に〝これからの結婚式はこうしましょう〟と呼びかけた。

この日の新郎新婦のモデルは青年団員の榎本守君（24）と榎本末子さん（21）で、新郎は背広、新婦は訪問着、参列者は双方三名という構成。一般農家を対象としたものであった。

式順は、媒酌人の挨拶、双方の紹介、新郎新婦の誓いのことば、激励のことば、祝電と厳粛に進められ、知事からの記念品贈呈とお祝いのことばまで盛り込んで、出席者の挨拶、新郎の謝辞で幕というとになった。＝写真はモデル結婚式

足のなやみ解消
生馬橋 永久構造で完成

再三の水害で流失して、住民の悩みのたねであった生馬橋は、昨年十月から鉄筋の永久橋として着工されていたがこの程完成した。

この生馬橋は永久構造によるモダンな橋で、橋梁起式は下路曲弦ワーレン式である。橋長は百五十六㍍、巾員五㍍で下部構造は橋台二基、橋脚二基となっており、工事費約六千五百万円でできたもの。

なお同橋は富田川にかかり、日置川と川添を結ぶ重要な役目をもち、早くから完成が望まれていたもので、奥地森林資源の開発や奥地の食糧輸送に、その果す役割は非常に大きい。

地方労働委員の改選
―推せんは四月末日まで―

地方労働委員会の委員の任期は来る五月三十一日で満期になるので、県では後任の委員候補者を四月三十一日までに各地方事務所へ推せんされるよう望んでいる。候補者推せんの要領は次のとおり。

【推せん団体の資格】労働者委員の候補者を推せんできるのは、県内で組織をもち、労働組合法第二条および第五条第二項の規定にあう労働組合であると県地労委で認定されたもの。したがって地方公営企業労働関係法の適用をうける地方公営企業職員と単純な労務に雇用されて組織している労働組合は資格があるが、国家公務員、地方公務員または公共企業体職員の組織する組合にはない。

【推せん団体の構成】使用者委員候補者を推せんできるのは、県内だけに組織をもって、主に労働問題についての事務をしているか、または業務の主な部分として労働問題を取り扱う使用者団体であること。

【推せんされる者の資格】特別の制限はないが、次のような場合は委員になることはできない。

①禁治産者および準禁治産者と懲役または禁錮の刑に処せられ、その執行を終り、または執行を受けることがなくなるまでのもの。

②国家公務員法、地方公務員法および国会法などの規定によって兼職禁止の制限を受けるもの。

【候補者の数】労働者委員候補者は一組合に三人以内、使用者委員候補者は一団体十人程度。

【推せん期間】昭和三十二年二月一日から四月三十日まで

【推せん書提出先】県労政課か地方事務所民生課。

なお資格審査関係書類は、便宜上推せん書とともに県労政課または最寄りの地方事務所民生課に提出することができるが、この場合相当期間がかかるので、なるべく三月末日までに提出すること。

日頃の研究を発表
生活改善友の会県大会

本年度の生活改善友の会実績発表県大会は、二月二十一日市民会館で開催されたが、県下各地から会員約千名が参集して午後三時半盛会裡に終了した。

「明るい光がおどってる」の軽快な友の会の歌で大会がはじまり、知事代理片山部長の挨拶、来賓祝辞について表彰、実績発表が行われたが、各郡大会で選ばれた十三名の選手はそれぞれ日頃の研究成果を発表し、明日からの生活改善に役立たせるものばかりで会員に非常な感銘を与えた。また発表と同時に衣・食・住の展示品五十数点も展覧された。

なお知事表彰を受けた友の会は次のとおり。

▽ひまわり友の会（和市）▽薬師谷友の会（海南市）▽小島生活改善友の会（吉備町）▽中道友の会（橋本市）▽林ケ峯友の会（那賀町）▽坂東友の会（印南町）▽むつみ生活改善友の会（白浜町）▽山手生活改善友の会（熊野川町）

坂本氏に功績章
優秀消防団員として

日置川町消防団副団長の坂本藤助氏は、二月十一日東京で全日本消防協会から、優秀団員として表彰され、特に功績章が授与された。

氏は拝命以来二十年間、川添村団長として日夜職務に精励信望を一身に集めており、昨年は知事から自治功労者として功績章を贈られている。

早く自動車保険の更改手続を！

昨年二月一日から実施されている自動車損害賠償責任保険の更改期がきているので、陸運事務所ではできるだけ早く保険の更改手続をするよう望んでいる。

この保険は法律で定められた強制保険であるから、軽自動車以上の車を持っている人は全部加入しなければならないことになっており、更改の遅れているものや未加入のものは、検査などで発見されると厳重な司法処分をされることになる。

加入の手続は各損害保険会社の支社、出張所、代理店および自動車協会、トラック協会、自家用自動車組合、自動車整備振興会）で取扱っている。

保健所の医療社会事業を利用しましょう

◇私達が氣病になって一番困ることは先ず医療費のことでしょう。今日では病気になった時に利用出来るいろいろの社会保障の道があります。この制度を利用することを知らずにお医者にもかからず病気を重くしていく場合があります。

◇この他にも生活のこと病院の選択、職場のこと、家族との不和、お互いの理解、重苦しい不安などいろいろな問題がでてくると思われます。

◇保健所や病院では病気になっていろいろな問題で悩んでいられる人達のために、保健所の医療社会事業は皆さんと一緒になって悩みを解決し、安心して早く病気を治すことが出来るよう骨折っています。

◇一人でくよくよ考えないでどんどん保健所の医療社会事業を利用して、皆さんと一緒に解決しましょう。

東年度・新宮版

◇国民皆保険運動◇
国保はきづく明るい社会

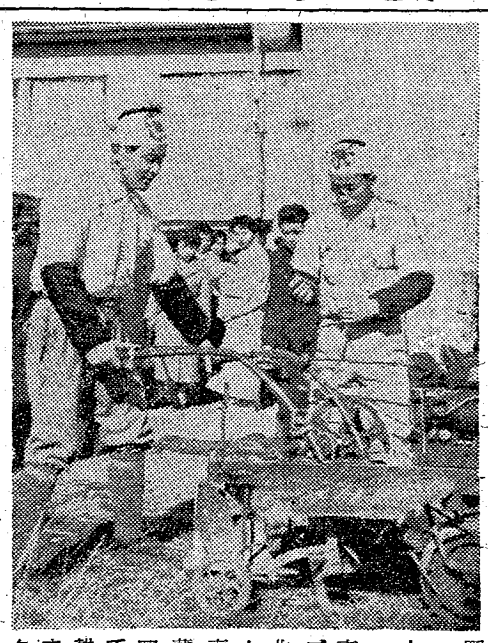
創意と工夫を競う
盛況の4H ク県大会

県主催の第七回四Hクラブ実績発表大会は、二月二十日午前九時から城内労働会館で開催した。各郡市の予選で選ばれた十四の4Hクラブ員がプロジェクト発表の部、クラブ活動の部、デモンストレーションの部の三つに分れて、それぞれの研究を発表したが、十四名の選手の発表を聞こうと郡市からクラブ員約三百名が参加して盛大であった。発表後参加者による肥料、農薬鑑定の競くらべ、提出された問題の診断競技などが行われた。なお当日の実績発表の成績は次のとおり（カッコ内は発表者）

【プロジェクト発表の部】一位―海草郡下津町市坪4Hクラブ（岩淵一夫）二位―西牟婁郡牟婁町林4Hクラブ（鍋屋利弘）三位―伊都郡伊都町四葉4Hクラブ（奥野富一）

【クラブ活動の部】一位―御坊市樵井4Hクラブ（楠本清司）二位―那賀郡貴志川町中貴志4Hクラブ（田村太郎）三位―有田郡吉備町藤並4Hクラブ（永岡浩三）

【デモンストレーションの部】一位―那賀郡貴志川町4Hクラブ（前田明一）、北原英貴）二位―有田郡広川町南広4Hクラブ蔵本新一ら三名



写真は自分たちで考案した自動耕うん機を操作する貴志川4Hクラブ員

地方労働委員の改選
―推せんは四月末日まで―

地方労働委員会の委員の任期は来る五月三十一日で満期になるので、県では後任の委員候補者を四月三十一日までに各地方事務所へ推せんするよう望んでいる。候補者推せんの要望は次のとおり。

【推せん団体の資格】労働者委員の候補者を推せんできるのは、県内で組織をもち、労働組合法第二条および第五条第二項の規定にあう労働組合であると県地労委で認定されたもの。したがって地方公営企業労働関係法の適用をうける地方公営企業職員の単純な労務に雇用されて組織している労働組合は資格があるが、国家公務員、地方公務員または公共企業体職員の組織する組合にはない。

【推せんされる者の資格】特別の制限はないが、次のような場合は委員になることはできない。

①禁治産者および準禁治産者と懲役または禁錮の刑に四月三十日まで。

【推せん期間】昭和三十二年

【候補者の数】労働者委員候補者は一組合に三人以内、使用者委員候補者は一団体十人程度。

【推せん書提出先】県労政課か地方事務所民生課。

なお資格審査関係書類は、便宜上推せん書とともに県労政課または管轄の地方事務所民生課に提出することができるが、この場合相当期間がかかるので、なるべく二月末日までに提出すること。

便用者委員候補者を推せんできるのは、県内だけに組織をもって、主に労働問題についての事務をしているか、または業務の主な部分として労働問題を取り扱う便用者団体であること。

なりその執行を終り、またはは執行を受けることがなくなるまでのもの。

②国家公務員法、地方公務員法および国会法などの規定によって兼職禁止の制限を受けるもの。

雪の那智山へ
義肢でも歩けるぞ

春まだ早い那智の山へ杖をたよりに進む一行がある。これは歩行困難な人たちによる義肢装着者歩行訓練で、県肢体不自由者協会の主催によって、去る二月二十二日雪のちらつく那智山でおこなわれた。

当日、県内各地から夜行列車で那智駅についた一行約八十名は、バス二台を連ねて那智滝前で下車、不自由な体を杖にたくして滝および青岸渡寺に詣で、ここから更に急な石段を励まし合って那智神社に参拝した。

なお積徳坊での中食後、院主の好意で那智山の全ほうを幻燈スライドによってくわしく説明をうけたり、仏教講話を拝聴して有意義な一日をすごした。

写真は杖に身をたくし那智滝に向う一行

山火事を防ごう

山火事の最も多い時期は枯草、落葉、落枝などの燃焼物が豊富にあり、ハイキング、山仕事が一番多い三月初旬から五月いっぱいである。この季節は草木自体が燃えやすくなっており、空気が非常に乾燥し強い風が吹くので思わぬ大火がある。山火事の原因は九十九％までが森林内の焚火や煙草の吸殻の不始末などである。

東牟婁地方事務所林務課では"お父さん煙草は山を降りてから"と呼びかけているが、さらに今年こそ山林火災をなくして貴重な森林資源を保護するため山に出入りする人びとにマむやみに焚火をしない▽煙草の火に十分注意する▽畦畔の火入をする場合に部落で日を定め、山火事の起りやすい気象状態であれば変更して安全な日をえらぶようにのぞんでいる。

大もて"青い鳥"
身障者の巡回相談に活躍

県では身体障害者の更生福祉をはかるため、昨年十一月新らしく身体障害福祉車（青い鳥）を購入、県内各地を巡回して更生福祉相談に応じているが、郡内では去る二月十九、二十の二日間古座、古座川、下里、那智勝浦の各町で"青い鳥号"を迎え個相談が行われた。

手帳交付にともなう診断に始まり、医学、心理学的から見た職能判定や更生医療、育成医療の適否判定、また補装具の型取り、修理など障害者の身になってあらゆる相談に応じ、戦争病者に対しては恩給の相談もうけていた。

各地とも利用者は予想外に多く受診者も百三十名をこし予定時間も超過すると云った繁昌ぶりで非常に歓迎され喜ばれたが、このほか児童も多数受診し係員はてんてこ舞の盛況であった。

なお係では、年少の時に治療すれば治るものも、親の無自覚から放置されている子供が相当推定されるので、これを機会に今後もれなく受診するよう望んでいる。

31年度 出生、死亡とも増加
新宮保健所管内 人口動態わかる

新宮保健所管内の昭和三十一年度に人口動態統計が、これによって出生率、死亡率の動きを眺めるとつぎのようになる。

◇出生◇新宮市の出生総数は七百五十一人で前年より四十五人の増となっている。これには町村合併による旧高田村の分も含まれているが、これを除いても二十人近い増加である。従って出生率（人口千人に対する出生数の割合）も、昨年より〇・五上まわって一九・五となる。

郡部では熊野川町の出生率が最高で三三・一、次いで本宮町が三二・一となっており、那智勝浦町（一六・七）太田村（一六・九）がいずれも全国平均の一九・三を大きく下まわっている。特に下里町では三三・〇という全国でも稀な低率を示している。管内平均は一八・九で前年より僅かに〇・一だけ低い。

◇死亡◇新宮市の死亡者数は三百六十一人、死亡率は九・四で前年より一・一高く、郡部の方でも太地町（七・四）と北山村（六・三）以外は、いずれも前年より高くなっている。管内平均も九・二となって前年よりも一・一高くなっている。

日本の死亡率は、大正六年の二六・九を最高として、大正年間は二〇台を割ることができず、昭和に入って始めて二〇台を割った。医学の進歩と公衆衛生の向上のため、特に戦後は急激に死亡率が減って昭和二十六年には九・九となり、一昨年は七・八にまで低下した。

死亡率の低下にも限度があることは明らかであるが、管内の三十一年度の九・二、あるいは三十年度の八・一という数字がその限度であるかどうかは、なお疑問であろう。

因習の打破へ
はりきる山手友の会

敷屋山手地区は熊野川地方でも地味な土地柄で、それだけに昔からのしきたり（風習）というものが殊に強く、生活改善には非常な勇気がいると請川地区の生活改良普及員吉野小美さんが次のような体験を述べている。

県が新生活運動を唱えてから山手地区でも推進委員会を結成し結婚改善その他のことの遂行に努力しているが、部落民は古い習慣を破ることが出来ず、なかなかあきらめの気持をもっていた。その一例は結婚で、結婚式の翌日、部落中へ折詰を配る風習があり、部落では結婚祝いに酒の接待を受け、夜半まで騒ぎそれが三晩位も続き、嫁側でも嫁側でも同じことがくり返えされるこのことが物質的にも精神的にも大きな負担となり、結婚式を一層複雑なものにしていた。―地区の生活改善友の会員がこれに目をつけ、改善結婚に力を入れようと相談、昨年（三十一年）十一月初めに丁度結婚する家があったのを幸いに務豪に乗り出した。最初は中々受け入れなかったが、再三の努力が実り「部落全体が今後一切廃止するなら、私の家が皮切りをしましょう」ということになり改善結婚第一号ができ上った。これにより地区では今後改善結婚を実施しようとはりきっている。

その他出産祝いの返し、田植どきの手伝人に対する御飯配りの風習なども廃止しようということになっている。

宮井、三里橋起工

二月五日宮井橋（熊野川町）の起工式が行なわれたが、永年の懸案であったゞけに地元民の喜びの声が谷間にこだました。

また、二月六日林道橋として架設される三里橋（本宮町萩）の起工式も行なわれ、いままで熊野川上流に橋が無かったがこれで二つの鉄橋が新しく生れることになった。

盛会に友の会の発表

郡内の生活改善友の会の実績発表大会は二月十四日、地方事務所会議室で開催された。

衣、食、住の改善について十一項目にわたり発表されたが、どれも生活に直結したものばかりで参会者の注目をあつめた。

村（一六・九）がいずれも全国平均の一九・三を大きく下まわっている。特に下里町では三三・〇という全国でも稀な低率を示している。管内平均は一八・九で前年より僅かに〇・一だけ低い。

◇死亡◇新宮市の死亡者数は三百六十一人、死亡率は九・四で前年より一・一高く、郡部の方でも太地町（七・四）と北山村（六・三）以外は、いずれも前年より高くなっている。管内平均も九・二となって前年よりも一・一高くなっている。

太田村に父親クラブ

太田村庄部落では子供のしあわせをつくるため、母親クラブが中心になって活躍しているが、こんどは父親のグループができ父も母も一しょになって"よい子づくり"にのりだした。

保健所の医療社会事業を利用しましょう

◇私達が病氣になって一番困ることは先ず医療費のことでしょう。今日では病気になった時に利用出来るいろいろの社会保障の道があります。この制度を利用することを知らずにお医者にもかからず病気を重くしていく場合があります。

◇この他にも生活のこと病院の選択、職場のこと、家族との不和、お互いの理解、重苦しい不安などいろいろな問題がでてくると思われます。

◇保健所や病院では病気になっていろいろな問題で悩んでいられる人達のために、保健所の医療社会事業は皆さんと一緒になって悩みを解決し、安心して早く病気を治すことが出来るよう力努しています。

◇一人でくよくよ考えないでどしどし保健所の医療社会事業を利用して、皆さんと一緒に解決しましょう。